Panasonic

ホームネットワークカメラ

屋内設置タイプ

取扱説明書

品番　**BB-NWC150**

このたびは、パナソニック「ホームネットワークカメラ」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■ 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

はじめに

特　長

かんたんモニタリング

ネットワーク上のパソコンからネットワークカメラのアドレスにアクセスすることで、ウェブブラウザでかんたんにカメラ画像をモニタリングすることができます。

携帯電話でモニタリング （☞ 30ページ）

携帯電話からもモニタリングすることができます。さらに、「パン／チルト機能」、「プリセット機能」によりネットワークカメラをコントロールできます。

みえますねっとサービス対応（最大2ヵ月無料） （☞ かんたんガイド）

みえますねっとサービスに対応していますので、固定のグローバルIPアドレスを取得する必要はありません。ネットワークカメラに好みの名前をつけて、インターネット経由でカメラ画像をモニタリングできます。外出先から家庭内を確認するときなどに便利です。クレジットカード利用時に限り、みえますねっとサービスはご利用開始月の翌月末まで無料で利用できます。

かんたん設定 （☞ かんたんガイド）

当社製ホームネットワークステーション「BB-HG2000」とイーサネットケーブルで接続することにより、ネットワークの設定をセキュリティ設定（暗号化［WEP］）も含めて自動的に行うことができるカメラ自動登録機能に対応しています。

充実のカメラコントロール機能 （☞ 21ページ）

カメラの向きを変えることができる「パン／チルト機能」に加え、下記のような充実したカメラコントロール機能を搭載しています。

- プリセット：事前にカメラの向きを設定できます。これによりワンタッチで設定した向きの画像を見ることができます。
- クリック＆センタリング：カメラ画像上で中心にしたい位置をマウスでクリックすることで、その位置を画像の中心にできます。
- パンスキャン：カメラの向きを水平方向に往復移動させることができます。
- チルトスキャン：カメラの向きを垂直方向に往復移動させることができます。

無線通信に対応 （☞ 37ページ）

無線LAN規格であるIEEE802.11bに基づいた無線端末機能を内蔵しているため、無線通信／有線通信のどちらにも対応しています。無線通信の実現で、これまで配線が困難だった場所にも、ネットワークカメラを設置することができます。セキュリティは暗号化（WEP）などにより守ることができます。

簡単なバージョンアップ、簡単なシステム管理

- **更新可能なファームウェアでバージョンアップ**
  パナソニックのサポートウェブサイトから最新のファームウェアを無料で取り込めます。また、更新が簡単にできます。（☞ 68ページ）
- **パスワードでの保護**
  ユーザー名とパスワードによるセキュリティ管理ができます。（☞ 44ページ）

はじめに

本書に使用しているマークについて

- ☞………… 参照するページを示します。
- おねがい ……. 操作上お守りいただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。必ずお読みください。
- おしらせ ……. 便利な使い方やアドバイスなどの関連知識を記載しています。
- 本書では「ホームネットワークカメラ」のことを「ネットワークカメラ」と表記しています。

対応パソコンの仕様

ネットワークカメラを使用するには、パソコン (パーソナルコンピューター) のOS (オペレーションシステム) など、下記のものを用意する必要があります。

項目	概要
OS	Microsoft® Windows® 98 、 Microsoft® Windows® 2000 、Microsoft® Windows® Me、Microsoft® Windows® XP
プロトコル	TCP/IP（HTTP, TCP, UDP, IP, DNS, ARP, ICMP）プロトコルがインストールされていること
インターフェース	10/100Mbps のイーサネットカードが内蔵されていること
ウェブブラウザ※	Internet Explorer 5.5 以降
無線LAN規格	IEEE802.11b

※ ネットワーク環境の詳細については、パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/index.html)を参照してください。

パソコンのCPUは、処理能力による性能低下を防ぐためにPentium® II (300MHz)以上をおすすめします。

【商標および登録商標】

- イーサネットは富士ゼロックス社の登録商標です。
- Microsoft, Windows, Hotmail および ActiveX は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Pentium は Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- その他記載の会社名・商品名などは、各会社の商標または登録商標です。

もくじ

名前や機能の名称からページを探すときは、
「さくいん」が便利です（☞98～99ページ）

ページ

ご使用の前に

安全上のご注意 6
正しくお使いいただくためのお願い. 11
必ず設定しなければいけないもの 13

カメラ画像を見る

ネットワークカメラができること 13
ネットワークカメラの画面について. 15
メニュー画面について. 16
1台のカメラ画像を見る. 17

- マウスでクリックした位置を画面の中央にもってくる（クリック＆センタリング機能）.....19
- 操作バーについて.....20
- 一時保存画像について.....22
- 見たいところの画像位置を登録して見る（ホームポジション／プリセット機能）.....24

複数台のカメラ画像を見る 28
携帯電話でカメラ画像を見る. 30

用途に合わせ設定を行う

ネットワークカメラの各設定を行う. 31

- 設定画面について.....31
- 各設定を行う.....33
  - (1) メニュー画面へ.....33
  - (2) ネットワークの設定.....33
  - (3) 時計とカメラ名の設定.....42
  - (4) 管理者の設定.....44
  - (5) 一般ユーザーの設定.....47
  - (6) カメラの設定.....50
  - 保存／転送の設定.....54
  - (7) 手動 (一時保存) の設定.....54
  - (8) タイマー (一時保存) の設定.....56
  - (9) 画像表示の設定.....61
  - (10) マルチ画面の設定.....64
  - (11) インジケーターの設定.....66

もくじ

ページ

機能を使う

ネットワークカメラの状態 (ステータス)を見る . . 67
再起動を行う 67
ファームウェアのバージョンアップを行う 68
お買い上げ時の設定（工場出荷値）に戻す 71
CLEAR SETTING ボタンについて 73

その他

お買い上げ時の設定（工場出荷値）. 74
お手入れ 79
- 本体 79
- レンズ 79

パソコンのIPアドレスを設定する 80
セットアップCD-ROMの設定画面について . . . 81
パソコンをセットアップする 83
- プロキシサーバー使用時のウェブブラウザの設定 83

用語解説 86
使用できる半角文字について 94
仕様 96
さくいん 98

安全上のご注意　（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

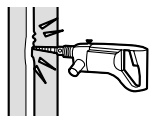
■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です。）

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警 告

設置・配線工事の際の壁や天井への穴あけや、ACアダプターのコードやケーブルを固定する際は、屋内配線・屋内配管を傷つけない

禁　止

漏電・感電・火災などの原因になります。

ACアダプターのコードやプラグを破損するようなことはしない

ドアにはさみ込んだり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

禁　止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

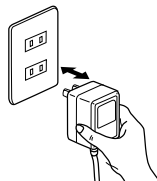
● コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

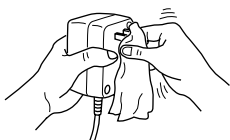
安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

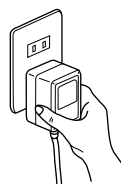
本機やACアダプターを壁や天井に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付ける

落下により、けがの原因になります。

ACアダプターを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持つ

感電の原因になります。

ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ACアダプターをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

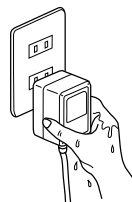
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

専用のACアダプター（極性統一形プラグ）以外は使わない

禁　止

専用以外のACアダプターを使用すると、電圧や＋－の極性が異なっていることがあるため、発煙・火災の恐れがあります。

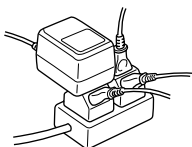
ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

本機やACアダプターから煙・異臭・異音が出たり、落下などにより破損したときは使用を中止する

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

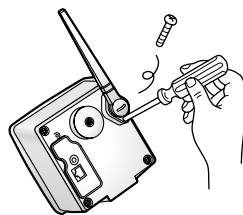
本機およびACアダプターをぬらさない

水ぬれ禁止

近くに花びん、コップなどを置かないでください。発火・感電の原因になります。

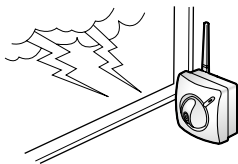
● ぬらした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

絶対に分解したり、修理・改造をしない

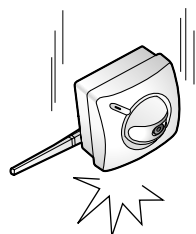
分解禁止

故障したり火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

雷が鳴ったら本機やACアダプターに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

落下させたり、強い衝撃を加えない

禁　止

けがや故障の原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

本機内部にクリップやピンなど金属物や異物を入れない

禁　止

感電・故障の原因になります。

心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm 以上離す

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くには設置しない

禁　止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

医用電気機器の近くでの設置や使用をしない

[手術室、集中治療室、CCU※などには持ち込まないでください。]

禁　止

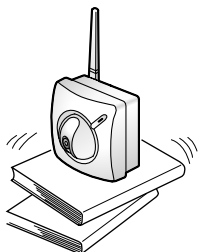
本機からの電波が、医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

※CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

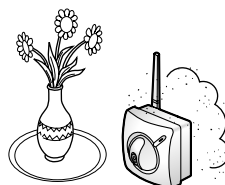
安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 注意

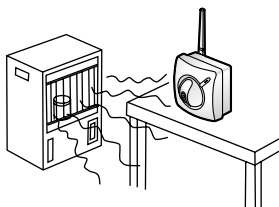
水平でない場所や振動の激しい場所には設置しない

禁　止

落下により、けがの原因になることがあります。

水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しない

禁　止

感電・ショートや故障の原因になることがあります。

火気を近づけない

火気禁止

火災の原因になることがあります。

長時間使用しないときや、お手入れするときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

漏電・感電の原因になることがあります。

セットアップCD-ROMは、オーディオ用CDプレーヤーでは絶対に再生しない

禁　止

大音量によって耳に障害を与えたり、スピーカーを破損する恐れがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

冷・暖房機の近くには設置しないでください。

変形・変色または故障・誤動作の原因になります。

本機は、涼しくて湿気が少なく、なるべく温度が一定のところに設置してください。

推奨温度：10℃～30℃
推奨湿度：20%～70%
(ただし、結露なきこと)

レンズに直接触れないでください。
指紋がつくと、焦点がぼける原因になります。

本機に磁石など磁気をもっている物を近付けないでください。

磁気の影響を受けて動作が不安定になります。

パソコンのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。
スクリーンセーバーの使用をおすすめします。

レンズにキズや汚れをつけないでください。

カメラのレンズに汚れをつけたり、物を当てたり、強く押さえたりすると、きれいに撮影できなくなったり変形や故障の原因になります。

カメラのパン／チルト可動部に、無理な力を掛けないでください。

故障の原因になります。

直射日光やハロゲン光などの高輝度の被写体を、長時間写さないでください。
CMOSセンサーが破損する原因になります。

- 本機背面のキャビネットは、サービスマン以外開けないでください。（故障の原因になります。）
- 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
  取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は、外国為替及び外国貿易法に定める規制対象貨物（又は技術）に該当します。本機を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

正しくお使いいただくためのお願い

無線通信の使用範囲について

本機と無線機器の距離が約50cm〜120m（屋内見通し距離）・約50cm 〜600m（屋外見通し距離）の範囲でお使いください

（無線機器の性能や周囲の環境によっては、使用範囲が狭くなります。）

次のような場所でのご使用は避けてください

（電波が混信したり、誤動作の原因になります。）

- 特定無線局や移動通信体のある屋内
- 電子レンジの近く
- 盗難防止装置など2.4GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内

本機と無線機器の間に次のような物体があるときは設置場所を変更してください

（電波を通しにくい物質が周囲にあると通信ができなかったり通信速度が遅くなる場合があります。）

- 鉄のドア
- スチール棚
- コンクリート、石、レンガなどの壁
- 防火ガラス

電波に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、お客様ご相談センター（☞「ご使用の前に／困ったときには」の「保証とアフターサービス」）にご連絡いただき、混信回避のための処置等についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、お客様ご相談センター（☞「ご使用の前に／困ったときには」の「保証とアフターサービス」）へお問い合わせください。

必ず設定しなければいけないもの

ネットワーク設定の確認終了後、メニュー画面が表示されたら、次の項目を設定してください。

ページ

■ ネットワークの設定 33
■ 時計とカメラ名の設定 42
■ セキュリティ管理設定 (管理者 の設定)..44
(一般ユーザー の設定)..47
■ 電源周波数の設定 (カメラ の設定) 50

ネットワークカメラができること

ネットワークカメラを使用する際は、各々の目的に応じて以下に示す内容を確認のうえ、設定および操作を行ってください。

ウェブ画面の流れを見るには

ページ

■ ネットワークカメラの画面について 15

カメラ画像を見る、保存するには

■ 1台のネットワークカメラ（シングル画面）

- メニュー画面について 16
- 1台のカメラ画像を見る 17
- マウスでクリックした位置を画面の中央にもってくる（クリック＆センタリング機能）..19
- 操作バーについて..20
- 一時保存画像について 22
- 見たいところの画像位置を登録して見る（ホームポジション／プリセット機能）..24
- パソコンへの静止画の保存方法 29

■ 複数台のネットワークカメラ（マルチ画面）

- マルチ画面の設定..64
- メニュー画面について 16
- 複数台のカメラ画像を見る 28
- パソコンへの静止画の保存方法 29

つづく

ネットワークカメラができること

カメラ画像を見る、保存するには（続き）

ページ

■ 携帯電話でカメラ画像を見る.....30

■ 画像の表示設定を変える（画像表示 の設定）.....61

■ タイマーで画像を転送する.....56

ネットワーク上の情報量を減らすには

■ 動画像を自動的に静止画像に変える（画像表示 の設定）.....61

保存した画像を転送する

■ タイマーで画像を転送する

- タイマーで転送する.....56
- DNSアドレスを設定する（ネットワーク の設定）.....33

ユーザー名、パスワードによるネットワークカメラのセキュリティ管理を行う

■ 管理者 の設定.....44

■ 一般ユーザー の設定.....47

ファームウェアのバージョンアップを行う.....68

他の機能を使う

■ カメラ の設定.....50

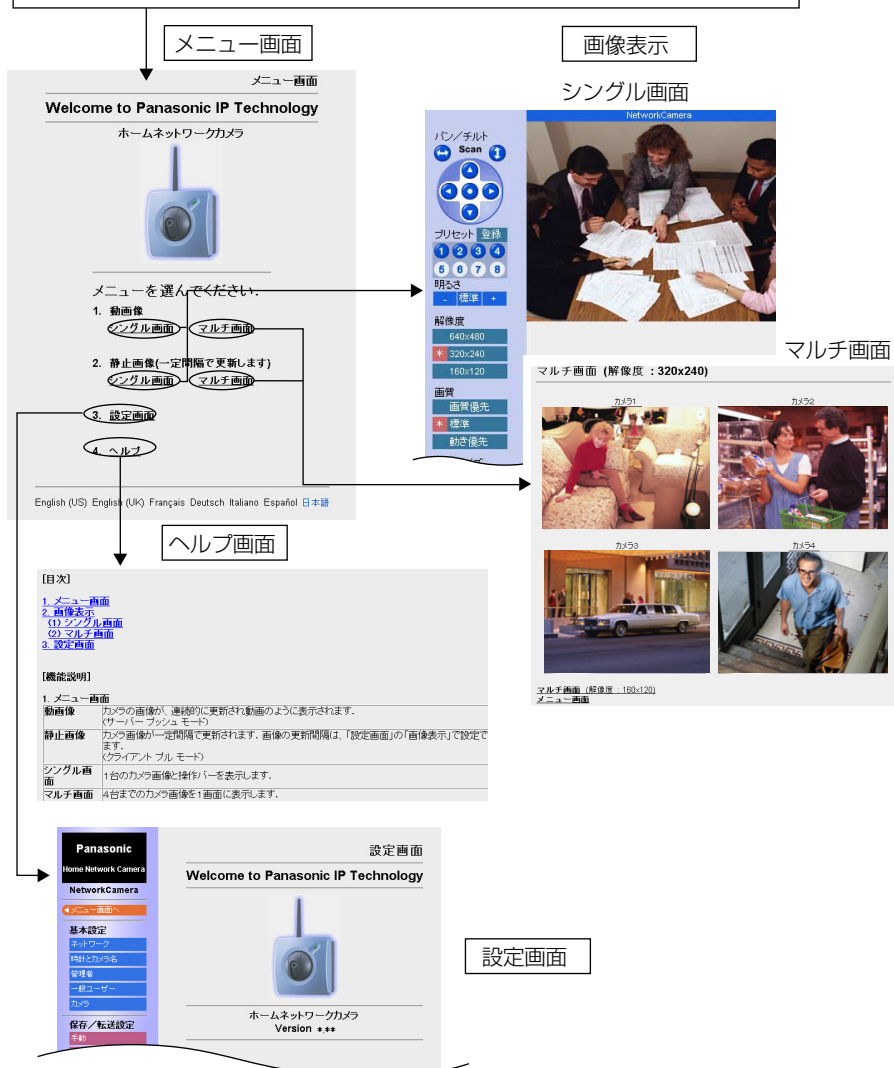
■ インジケーター の設定.....66

■ 再起動を行う.....67

■ 設定を工場出荷値に戻す.....71

ネットワークカメラの画面について

● メニュー画面/画像表示/設定画面

http://IPアドレス(またはURL):ポート番号(ポート番号が80(工場出荷値)に設定されている場合は、入力する必要はありません。)

メニュー画面について

メニュー画面では、「動画像」、「静止画像」、「シングル画面」、「マルチ画面」、「設定画面」、「ヘルプ」の選択ができます。

1. 動画像： カメラ画像が、連続的に更新され、動画のように表示します。

2. 静止画像： カメラ画像が一定間隔で、更新します。この画像が更新する間隔は、設定画面の「画像表示」で設定できます。(☞ 61ページ)

3. 設定画面： 設定画面を表示します。(☞ 31ページ)

4 ヘルプ： ヘルプ画面を表示します。(☞ 15ページ)

メニュー画面

Welcome to Panasonic IP Technology

ホームネットワークカメラ

メニューを選んでください.

1. 動画像
シングル画面　マルチ画面

2. 静止画像(一定間隔で更新します)
シングル画面　マルチ画面

3. 設定画面

4. ヘルプ

English (US) English (UK) Français Deutsch Italiano Español 日本語

メニュー画面のタイトルと画像は変更することができます。また、画像をクリックしたときのリンク先を指定することもできます。(☞ 61ページ)

1台のカメラ画像と、操作バーを表示します。(☞ 17ページ)

4台までのカメラ画像を同時に表示します。(☞ 28ページ)

表示言語※を一時的に変えることができます。
(英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、日本語から選べます。)
常に任意の言語で表示させたいときは、画面表示設定の表示言語の設定を行ってください。 (☞ 61ページ)
※工場出荷値は日本語です。

管理者の設定画面で「設定画面のみ」に設定したとき、もしくは一般ユーザーに登録された人は、メニュー画面上で「3.　設定画面」のリンクは表示されません。

1台のカメラ画像を見る

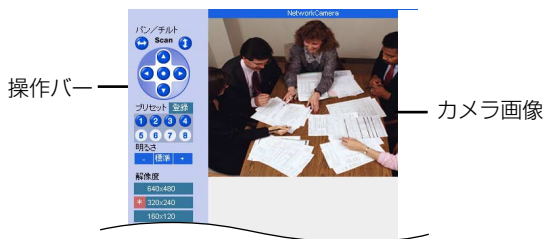
1 パソコン上で、ウェブブラウザを起動する

2 http://IPアドレス (またはURL): ポート番号をアドレス枠に入力し、 Enter を押す

例：http://192.168.0.253 (またはXXXXX.miemasu.net)

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● メニュー画面が表示されます。

3 動画像または静止画像の「シングル画面」を選択する

4 終了するときは、ウェブブラウザを終了する

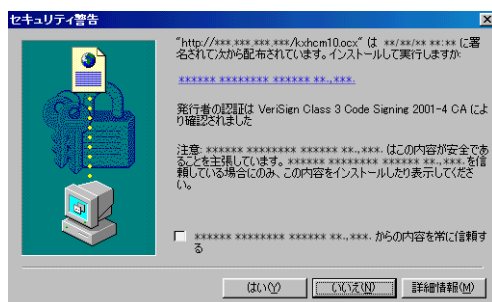
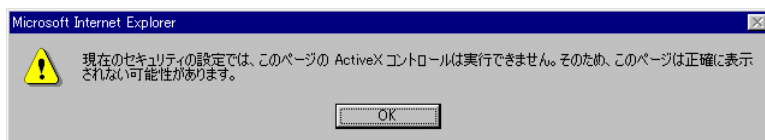
電源周波数によっては、蛍光灯などの照明の影響により、画面にノイズが入ることがあります。地域で決められた電源周波数を設定してください。(☞ 50ページ)

- 画像が更新される間隔は、ネットワークの状態、コンピューターの能力、被写体により変わります。
- 動画像での同時接続で、表示可能な台数は10台までです。11台目を接続すると、青の画像が表示されます。（一時保存画像も同様に、10台までしか表示できません。）
- ネットワーク上のデータ量を減らすために、動画像表示を自動的に静止画表示に切り替えることができます。(☞ 61ページ「動画表示時間制限」)
  動画像に戻すには、ウェブブラウザの「更新」（または「再読み込み」）「解像度」、「画質」、「表示サイズ」のどれかを押すことで動画像に戻ります。
- 画像の左上に ☒ が表示されることがあります。ウェブブラウザの「更新」ボタンを押してください。

つづく

1台のカメラ画像を見る

■ 画像が表示されないときは

●動画を表示するためにActiveX® コントロールをダウンロードする必要があります。「シングル画面」あるいは「マルチ画面」(動画像の場合)をクリックした後に、しばらくすると、次の画面が表示されます。 **はい(Y)** をクリックして、ダウンロードしてください。

ウェブブラウザのセキュリティの設定内容によっては、次の画面を表示することがあります。

そのときは、次の手順に従いInternet Explorerのセキュリティレベルの設定を変更して、アクセスし直してください。

① Internet Explorerの「ツール(T)」→「インターネットオプション(O)」→「セキュリティ」をクリックする

②「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」内の **レベルのカスタマイズ(C)...** をクリックする

③「設定(S)」内の "ActiveXコントロールとプラグインの実行" を "有効にする" に変更する、また、"署名済み ActiveXコントロールのダウンロード" を "ダイアログを表示する" に変更する

(ActiveXコントロールは、一度読み込むとパソコンの中に保存されますので、2回目以降はダウンロードの必要はありません。)

● ネットワークカメラのIPアドレスを変更した場合は、新しいIPアドレスをウェブブラウザへ入力してください。

● ネットワークの状況によっては、画像がすぐには現れないことがあります。少し待ってみてください。

● ネットワークカメラにプロキシサーバーを経由してアクセスしている場合は、プロキシサーバーを経由しないようにパソコンを設定してください。
(☞ 83〜85ページ)

● Windows 2000またはWindows XPを使用していて、ActiveXをインストールするときは、アドミニストレーター権限が必要です。パソコンの設定をアドミニストレーター権限に変更した後、ActiveXをインストールしてください。

1台のカメラ画像を見る

マウスでクリックした位置を画面の中央にもってくる（クリック＆センタリング機能）

画像上の見たいところにカーソルを移動し、クリックするだけで画面の中央にもってくることができます。

1 見たいところにカーソルを移動する

カーソル

2 クリックする

- カーソル位置が画面の中央になるようにレンズがパン／チルトします。

- 操作バーの上側に「終端表示」が表示された場合は、それ以上レンズが動きません。
- 操作バーの上側に「禁止」が表示されている場合は、クリック＆センタリング機能は使えません。（☞ 50ページ）
- 画像の左上に ⊠ が表示されることがあります。ウェブブラウザの「更新」ボタンを押してください。
- 位置によっては、クリックした位置が画面の中心から多少ずれる場合があります。

1台のカメラ画像を見る

操作バーについて

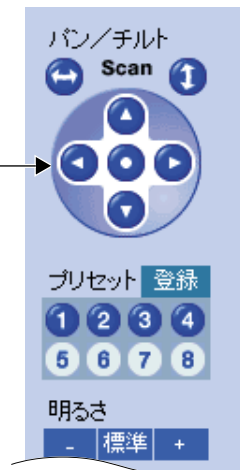
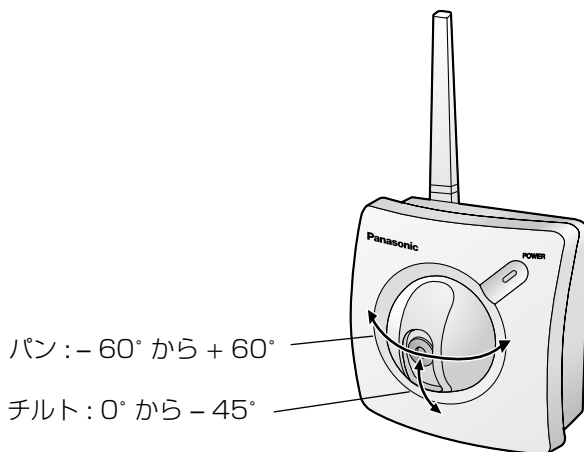
操作バーの表示	項目	説明
左端	カメラ動作の終端と禁止表示	●終端表示 パン／チルトの上、下、左、右の終端位置への移動時に、それぞれの終端を表示します。（上端、下端、左端、右端） ●禁止表示 パン/チルト/プリセット/明るさ調整を設定画面のカメラ設定で、「禁止」に設定している。
パン／チルト Scan	パン／チルトスキャン	水平方向 (左、右) または垂直方向 (上、下) 全域移動後、現在位置で止まります。 水平方向 (⟷) 垂直方向 (↕)
上・下・左・右・中央ボタン	パン／チルト／ホームポジション	カメラの向きを操作します。 パン (◀: 左、▶: 右) チルト (▲: 上、▼: 下) ホームポジション (●: 中央)
プリセット 登録 1～8	プリセット	登録した位置へカメラの向きを移動します。 8カ所まで登録できます。(☞ 24～27ページ)
明るさ － 標準 ＋	明るさ	画像の明るさを9段階（標準を含む）で調整します。 （－：暗くなる、標準：標準（工場出荷値)、＋：明るくなる）
解像度 640x480 / ＊320x240 / 160x120	解像度	画像の解像度を選択できます。 〔640×480、320×240 (工場出荷値)、160×120〕
画質 画質優先 / ＊標準 / 動き優先	画質	画像の画質を選択できます。 ●画質優先 . . . 画質を優先します。（動きは遅くなります。） ●標準 . . . . . . 標準の設定です。（工場出荷値） ●動き優先 . . . 動きを優先します。（画質は粗くなります。）
表示サイズ x1.0 / x1.5	表示サイズ	画像の大きさを1倍あるいは1.5倍 (解像度は変わりません) に調整します。
一時保存画像 手動	手動	「手動一時保存」を「オン」にしたときの画像の一時保存、再生をします。(☞ 54ページ)
マルチ画面 / メニュー画面 / ヘルプ		関連づけられたそれぞれの画面（マルチ画面、メニュー画面、ヘルプ）を表示します。

画像がすぐに表示されない、または正常に表示されないときは、ウェブブラウザのツールバーにある「更新」あるいは、「再読み込み」ボタンをクリックしてください。画像が更新されます。

つづく

1台のカメラ画像を見る

■ パン／チルトの操作

パン (水平方向) またはチルト (垂直方向) ボタンでカメラの向きを変えることができます。
ボタンをクリックすると、一定の角度で向きが変わります。
微調整は、クリック＆センタリング機能で行うことができます。(☞ 19ページ)

● パン／チルトの動作範囲

電源を入れているときに、カメラの向きを手で変えないでください。
カメラの向きを誤って手で変えたり、ものが当たったりしてパン／チルト可動部が動いてしまうと、ネットワークカメラが記憶しているパン／チルト位置がずれてしまいます。その場合は、ネットワークカメラを再起動すると、パン／チルトのずれが元に戻ります。(☞ 67ページ)

一時保存画像について

■ 一時保存のしかた

カメラ画像を内部メモリーに保存することができます。シングル画面で設定している解像度や画質で、一時保存されます。画像サイズや使用環境により保存時間が変わります。

1 シングル画面の操作バーで一時保存するカメラ画像の解像度や画質を設定する

2 手動 をクリックする

●「一時保存画像」画面が表示されます。

タイマー を押したときは「タイマー」に変わり、一時保存開始 が消え、タイマー保存した画像を参照することができる

画像No.と日付、時刻を表示する

連続再生
保存された画像を連続して表示する

<前頁 または 次頁>
表示されている画像の前画面または次画面を表示する

<10 または 10>
表示されている画像の10画面前の画面または、10画面後の画面を表示する

<100 または 100>
表示されている画像の100画面前の画面または、100画面後の画面を表示する

設定画面のタイマー設定画面で「タイマー」を「オン」に設定すると、操作バーに「タイマー」が現れます。「タイマー」をクリックすると、タイマーにより保存されたカメラ画像を参照することができます。

つづく

1台のカメラ画像を見る

3 **一時保存開始** をクリックする

● カメラ画像が内部メモリーに保存されます。

● 一時保存画像の枚数は、解像度、画質、被写体により変わります。解像度を320×240、画質を標準に設定した場合で、約560枚です。
（保存/転送設定で「手動一時保存」と「タイマー」を「オン」にしているときは、内部メモリーの容量は半分に分割されます。したがって、保存画像の枚数も半分になり、それぞれ約280枚になります。）

● 一時保存する間隔は、保存／転送設定の「間隔指定」で設定することができます。

● **一時保存開始** をクリックした後、内部メモリーが一杯になると、一時保存は自動的に停止します。

● 再度一時保存開始を行うと、一時保存していた画像はすべて消去され、新たに画像が内部メモリーに保存されます。

● 一時保存画像を見ているときでも、他のパソコンから一時保存を行うと、見ている画像は書き換えられます。

1台のカメラ画像を見る

見たいところの画像位置を登録して見る（ホームポジション／プリセット機能）

見たいところを登録できます。（ホームポジション1カ所、プリセットボタン8カ所）
プリセットボタン（①～④）は、下記内容で、工場出荷時に登録されています。
変更することもできます。(☞ 27ページ)
①左上、②右上、③左下、④右下

（登録済：プリセットボタンは青色で表示されます。
未登録：プリセットボタンは白色で表示されます。）

操作バー内のホームポジション／プリセットボタン（①～⑧）をクリックするだけで、自動的に登録された位置を画面の中央にもってくることができます。また、ネットワークカメラの電源を入れたときは、ホームポジションで設定された方向を向きます。

■ ホームポジションの登録のしかた

1 登録 をクリックする

- 登録 が 取消 に変わります。

  中止するときは、 取消 をクリックします。

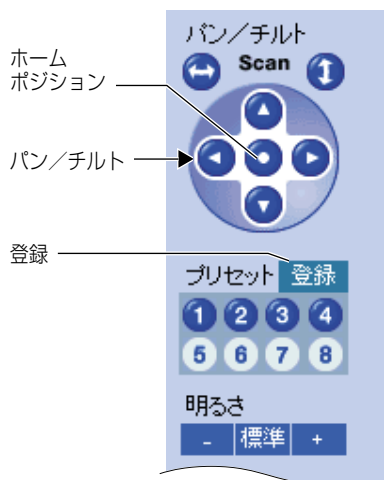
2 パン／チルトで登録したい画面を調節する

3 ホームポジションをクリックする

- 保存が完了すると操作バーの上に "成功しました！"が表示されます。

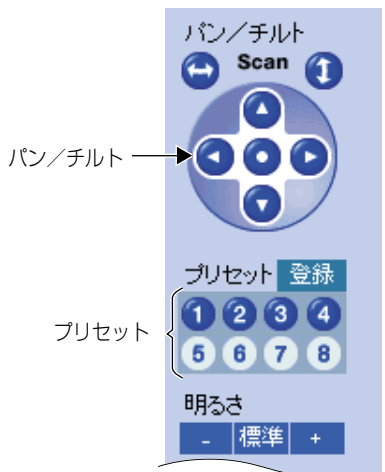
4 取消 をクリックする

- シングル画面の操作バーに戻ります。

つづく

■ プリセットの登録のしかた

1 登録 をクリックする

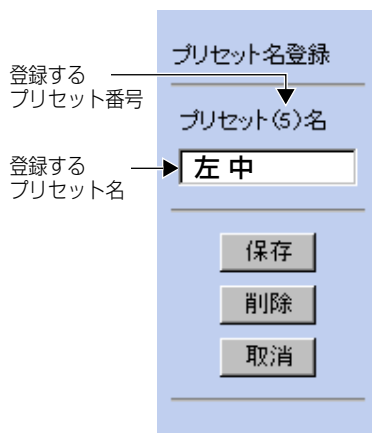
- 登録 が 取消 に変わります。

  中止するときは、 取消 をクリックします。

2 パン／チルトで登録したい画面を調節する

3 登録するプリセット番号（①～⑧）を選ぶ

(例) プリセット番号 ⑤ に「左中」を登録する

4 プリセット名を入力する

- 半角：15文字まで
- 全角：7文字まで
- 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
  半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。
  (☞ 94～95ページ)
  ただし [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[：] は使えません。

5 保存 をクリックする

- 取消 をクリックすると、登録されずにシングル画面の操作バーに戻ります。
- 続けて登録するときは手順2から行ってください。

つづく

1台のカメラ画像を見る

6 取消 をクリックする

- シングル画面の操作バーに戻ります。

- プリセット登録では、登録時に設定されている明るさ、ホワイトバランスも一緒に登録されます。
- カメラ設定でプリセット登録操作を「禁止」にすると (☞ 50ページ)、登録 は表示されません。

■ 見る

1 ホームポジションまたは登録されているプリセット番号をクリックする

- 登録されたところの画像が表示されます。

つづく

1台のカメラ画像を見る

■変更／削除のしかた

1 登録 をクリックする

- 登録 が 取消 に変わります。

  中止するときは、取消 をクリックします。

2 パン／チルトで登録する画面を調節する

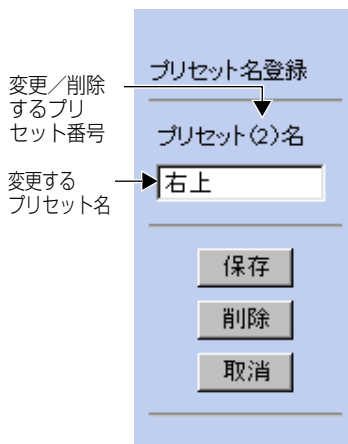
3 ホームポジションまたはプリセット番号(①～⑧)をクリックする

- ホームポジションを選んだ場合
  ➡ 手順5へ

4 変更する場合は、表示されたプリセット名を変更し、保存 をクリックする
削除する場合は、削除 をクリックする

- 取消 をクリックすると変更または削除されず、シングル画面の操作バーに戻ります。
- 続けて変更または削除したいときは手順2から行ってください。

5 取消 をクリックする

- シングル画面の操作バーに戻ります。

複数台のカメラ画像を見る

マルチ画面で複数台のカメラ画像を見るには、設定画面で「マルチ画面」の設定をする必要があります。(☞ 64ページ)

1 パソコン上で、ウェブブラウザを起動する

2 http://IPアドレス (またはURL): ポート番号をアドレス枠に入力し、 Enter を押す

例：http://192.168.0.253 (またはXXXXX.miemasu.net)

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

- メニュー画面が表示されます。

3 動画像または、静止画像の「マルチ画面」を選択する

- カメラ画像は、4台まで表示されます。

4 終了するときは、ウェブブラウザを終了する

- マルチ画面では、640×480の解像度を表示させることはできません。
- マルチ画面で動画像をご覧になるときは、画像の更新速度の低下を防ぐため、イーサネットハブには、イーサネットスイッチングハブを使用することをおすすめします。
- 画像の更新が遅いときは、各ネットワークカメラの「ネットワークの設定」の「通信帯域制限」でデータ量を低くすると改善されることがあります。
- マルチ画面で動画像 (Motion JPEG) を見ているとき、表示されているネットワークカメラに動画表示時間制限 (☞ 61ページ) の機能が設定されていた場合、動画は停止します。

つづく

複数台のカメラ画像を見る

ネットワーク上のデータ量を減らすために、動画像表示を自動的に静止画表示に切り替えることができます。(☞ 61ページ)

■ マルチ画面の映像が表示されないとき

- 各ネットワークカメラにIPアドレスが設定されていて、正常に接続されているか確かめてください。
- 設定画面で「マルチ画面」の設定内容を確かめてください。(☞ 64ページ)
- パソコンの設定において、各ネットワークカメラの接続がプロキシサーバー経由になっていないことを確かめてください。(☞ 83ページ)

■ パソコンへの静止画の保存方法

「シングル画面」と「マルチ画面」の場合

- 静止画像でのみ画像を保存することができます。(動画像では保存できません。)
  保存したい静止画像上でマウスの右ボタンをクリックし、「名前を付けて画像を保存」を選択してください。画像の名前を入力して保存してください。
  静止画像の更新間隔を30秒以上に設定することをおすすめします。

「一時保存画像」の場合

- **[連続再生]**操作中を除いて、保存することができます。
  保存したい再生画像上でマウスの右ボタンをクリックし、「名前を付けて画像を保存」を選択してください。

■ 「管理者の設定」で「認証設定」を「すべての画面」に設定しているとき

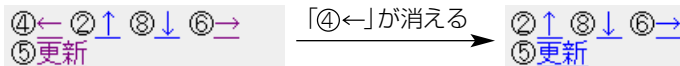
- カメラ画像を見るときに、認証画面が表示されます。管理者の設定または一般ユーザーの設定で設定したユーザー名、パスワードを入力してください。
- マルチ画面を見るときは、マルチ画面に登録したカメラの台数分、認証画面が表示されます。各ネットワークカメラにおいて、管理者の設定または一般ユーザーの設定で設定したユーザー名、パスワードを入力してください。

携帯電話でカメラ画像を見る

携帯電話からインターネットを使って、カメラ画像（静止画像）を見ることができます。

http://IPアドレス (またはURL): ポート番号 /mobile を携帯電話のアドレス枠に入力し、接続する
例：http://192.168.0.253/mobile (またはXXXXX.miemasu.net/mobile)
（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● 画像が表示されます。（ただし、動画像は表示できません。）

● パン／チルト操作で終端位置に移動した場合、そのキー番号と矢印は表示されません。
（例）左端に移動したとき

● 携帯電話の機種によっては、接続できなかったり、画像が表示されないことがあります。
また、ネットワークカメラのすべての画面にセキュリティ（認証設定）を設定しているときは、認証機能のある携帯電話でしか接続できません。
確認済機種の情報は、パナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/index.html）を参照してください。

● 携帯電話によってポート番号が80しか使用できないことがあります。
詳しくは、パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/index.html) を参照してください。

ネットワークカメラの各設定を行う

設定画面について

1 パソコン上で、ウェブブラウザを起動する

2 http://IPアドレス（またはURL）：ポート番号をアドレス枠に入力し、Enter を押す

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● メニュー画面が表示されます。

管理者の設定画面で認証設定を「すべての画面」にしている場合は、認証画面が表示されます。管理者のユーザー名とパスワードを入力すると、メニュー画面が表示されます。

3 「3.設定画面」をクリックする

● 設定画面が表示されます。

管理者の設定画面で「設定画面のみ」にしている場合は、メニュー画面上に「3.設定画面」が表示されません。その場合は、http://IPアドレス（またはURL）：ポート番号/config.htmlを入力し Enter を押すと、設定画面が表示されます。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

(1)メニュー画面へ	「動画像」、「静止画像」などを選択できるメニュー画面を表示
[基本設定]	
(2) ネットワーク	無線LAN設定 (通信モード、チャンネル [アドホック時のみ] 、SSID、通信速度、暗号化 [WEP])、IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、DNS、みえますねっと、通信帯域制限の設定
(3) 時計とカメラ名	年、月、日、時刻の設定とカメラ名
(4) 管理者※	認証設定、管理者のセキュリティ（ユーザー名、パスワード）の設定
(5) 一般ユーザー※	一般ユーザーのセキュリティ（ユーザー名、パスワード）の設定
(6) カメラ	ホワイトバランス、電源周波数の設定、明るさ調整とパン／チルト（左右／上下）操作・プリセット操作・プリセット登録操作の許可または禁止の選択、パン範囲、チルト範囲の指定
[保存／転送設定]	
(7)手動	手動一時保存の設定、保存画像の間隔指定
(8)タイマー	タイマー設定、画像解像度・画質、間隔指定、転送方法の設定
[その他の設定]	
(9) 画像表示	表示言語、メニュー画面、画面の解像度、画質、静止画像を選択したときの表示更新間隔の設定、動画表示時間制限※および公開時刻指定
(10) マルチ画面※	2〜4台目の IP アドレスまたはホスト名、表示名の設定（4台まで）
(11) インジケーター	インジケーターの点灯（常時／アクセス時）、消灯の設定
[メンテナンス]	
(12) ステータス	ネットワークカメラの設定／動作状態
(13) 再起動	設定値を保存したままの再起動
(14) バージョンアップ	最新のファームウェアへの更新
(15) 工場出荷値に戻す	すべての設定値を工場出荷時の値に戻す（時計を除く）
(16) ヘルプ	ネットワークカメラ「設定画面」の設定項目や機能についての説明

※「管理者」や「一般ユーザー」、「動画表示時間制限」、「マルチ画面」の設定をしたときは、設定時に動画像を見ている人に設定内容が反映されません。設定後に「(13) 再起動」を行うことで反映することができます。

ネットワークカメラの各設定を行う

各設定を行う

（1）メニュー画面へ

メニュー画面に戻ります。

設定画面で ◀メニュー画面へ をクリックすると、メニュー画面（☞ 16ページ）が表示されます。

(2) ネットワークの設定

- セキュリティ管理のために、セットアップ CD-ROM から設定内容を変更できなくします。
- 無線LAN、ポート番号、IPアドレス、サブネットマスク、DHCP、デフォルトゲートウェイ、DNS、みえますねっと、使用する通信データ量を設定することができます。

1 設定画面で ネットワーク をクリックする

- ネットワーク設定画面が表示されます。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると、入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。
- 無線LANの設定については、37～41ページを参照してください。
- セキュリティ管理のため、セットアップ CD-ROM から設定内容を変更できなくするには、「1.セットアップソフトウェアからの設定を有効にする」のチェックをはずしてください。

- 通信帯域制限設定は、次の解像度におけるファイルサイズを参考に設定してください。
  1枚のJPEG画像の通常のファイルサイズは、次のようになります。（画質の設定は標準です）
  160×120：約 2.7 kbyte（21.6 kbit）
  320×240：約 10 kbyte（80 kbit）
  640×480：約 18 kbyte（144 kbit）
  ファイルサイズは、画質や被写体の条件（明るさ・被写体の状態など）により変わります。
- 「みえますねっとを利用する」の項目内の連絡先E-mailアドレスを入力するとみえますねっとサーバーから登録のご案内メールが送付されます。

3 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

成功しました！

設定は保存されました. 再起動してください.

* 注意: 再起動すると一時保存されている画像はすべて消去されます.

[再起動！]

4 **再起動！** をクリックする

- ネットワークカメラが再起動し、メニュー画面が表示されます。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
ポート番号	● ポート番号を設定することができます。（工場出荷値は、80です。）インターネット接続のときにルーターを使用して、2台以上のネットワークカメラを使用している場合、各ネットワークカメラに独自のポート番号を設定する必要があります。（☞「ご使用の前に/困ったときには」の「ルーターに接続して利用するときは」） その際、以下のポート番号は設定しないでください。 ・ 同じネットワークに接続されているネットワーク機器で使用しているポート番号 ・ 20、21、25、110（ネットワークカメラで、すでに使用されています。） ● 設定は（1～65535）の範囲です。 ● プロバイダーによっては、80のポート番号を使用できないことがあります。その際は、グローバルIPアドレスでアクセスできるポート番号（工場出荷値は80）をネットワーク管理者またはプロバイダーから入手してください。
IPアドレスを指定する ● IPアドレス ● サブネットマスク	● ネットワーク管理者またはプロバイダーからIPアドレスを指定されているときは、「IPアドレスを指定する」をチェックして、指定されたIPアドレスとサブネットマスクをデータ入力欄に入力してください。 ● LAN内でネットワークカメラを使用している場合は、パソコンと同じクラス（☞ 92ページ）で設定してください。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
DHCP（IPアドレス自動取得）を指定する ● ホスト名	● プロバイダーのDHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバー機能（DHCPサーバーがIPアドレスを自動的に割り振る機能）を使用しているときはチェックを入れ、プロバイダーの指示に従い、必要なときにホスト名を入力してください。 （ホスト名が認証に使用されているときがあります。） ● ホスト名には、半角英数字のみ使えます。（☞ 94ページ） ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

設定項目	設定内容
デフォルトゲートウェイ※1	● ネットワーク管理者またはプロバイダーからデフォルトゲートウェイのIPアドレスを取得し、デフォルトゲートウェイのIPアドレスをデータ入力欄に入力してください。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
DNS サーバー※1	● 以下の場合、DNSサーバーの設定が必要です。 ・カメラ画像をメール転送するとき ・マルチ画面の設定にてネットワークカメラをホスト名で登録するとき ・みえますねっとサービスを利用するとき ● ネットワーク管理者またはプロバイダーからDNSサーバーのIPアドレスを取得し、DNS (Domain Name System) のIPアドレスを入力してください。DNS は2つまで設定できます。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
みえますねっとを利用する **• 連絡先E-mailアドレス**※2 **• カメラURL** **• 利用者登録**	● プロバイダーが動的にIPアドレスを割り振る場合、または、ドメイン名を含むURLを使用する場合は、みえますねっとへの契約が必要です。 「みえますねっとを利用する」をチェックし、連絡先E-mailアドレスを入力してください。 みえますねっとサービスの詳細情報については、ウェブサイト(http://www.miemasu.net) を参照してください。 ● 連絡先E-mailアドレスには、半角英数字のみ使えます。(☞ 94ページ) ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
通信帯域制限	● ネットワークカメラから送信するデータ量を制限することができます。 ●「0.1Mbps」 から「制限しない」の間で選んでください。

※1 DHCPサーバーから自動取得する場合は、設定する必要はありません。
※2 連絡先E-mailアドレスを入力すると、「みえますねっと」サーバーから登録のご案内メールが送付されます。

つづく

■無線LANの設定

無線LANの各設定はルーターの設定値に合わせせることによって無線通信ができるようになります。各設定内容はメモしておき、大切に保管してください。

最初に通信モードと暗号化 (WEP) とその入力方式を設定してください。

1 通信モード（インフラストラクチャ、アドホック）を選択する

インフラストラクチャ：ルーターを使用してネットワークを構成するときは「インフラストラクチャ」を選択します。ルーターで指定されているチャンネルを自動的に認識するので、チャンネルを設定する必要はありません。

アドホック：ネットワークカメラをピアツーピア (peer-to-peer) のネットワークで使用するときは、「アドホック」を選択します。通信チャンネル設定画面が表示されるので、1～14の間で任意のチャンネルを設定してください。（工場出荷時は6が選択されています。）また、アドホックで接続する場合は、802.11b AdHocに対応した無線LANカード、無線USBアダプターなどの無線機器を使用してください。

- 他の無線LANと通信チャンネルが重なると、通信速度が下がる場合があります。他の無線LANの影響を受けないよう、チャンネルを5チャンネル以上離した設定にしてください。

2 暗号化 (WEP) を設定する

暗号化 (WEP)：無線LAN内で、通信するデータを暗号化することができます。暗号化 (WEP) を行うと、万一無線LANのデータを、他人に読まれても解読することが困難になります。暗号化は、無線LANのすべての端末に同じ暗号化キーを登録して行います。暗号化キーは、パスワードを指定して作成することもできます。暗号化キーは、64 bit※と128 bitの2種類あります。128 bitの暗号化キーはさらに安全性が高まります。

※ ルーターによっては、「40 bit」と表示されているものもあります。

つづく

64 bitを選んだ場合

「キー入力」か「パスワード入力」を選んでキーを指定し、認証方式、標準キーを選んでください。

暗号化(WEP)	無効　64 bit　128 bit
入力方式	パスワード入力　キー入力
暗号化キー	キー1: ** ** ** ** **
	キー2: ** ** ** ** **
	キー3: ** ** ** ** **
	キー4: ** ** ** ** **
認証方式	Shared Key
標準キー	1

「キー入力」: ルーターに設定している同じ暗号化 (WEP) キーを直接入力します。キー1～キー4に10桁の16進数 (半角英数字で"0"～"9"、"A"～"F"または"a"～"f"、大文字・小文字は区別されない) を入力します。

「パスワード入力」: ルーターに設定している同じパスワード (半角英数字31文字以内※、大文字・小文字は区別される) を入力して、暗号化 (WEP) キーを自動生成する方法です。
※ [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:]は使えません。

パスワード入力については、ルーターなどの種類によって暗号化 (WEP) キーの自動生成方法が異なることがあるので、無線接続できないことがあります。その場合はキー入力で設定してください。

「認証方式」: Shared Key:無線認証方式のひとつで、暗号化 (WEP) キーを使って認証を行います。
Open System:無線認証方式のひとつで、一部のメーカーで採用されています。

キー入力を選んだときの例)

キー1	01 23 45 ab cd
キー2	cd ef 23 45 67
キー3	ef 67 89 01 ab
キー4	cd ab 01 23 45
認証方式	Shared Key
標準キー	1

パスワード入力を選んだときの例)

パスワード	Panasonic
認証方式	Shared Key
標準キー	1

つづく

128 bitを選んだ場合

「キー入力」か「パスワード入力」を選んでキーを指定し、認証方式を選んでください。

「キー入力」：ルーターに設定している同じ暗号化 (WEP) キーを直接入力します。キー入力欄に26桁の16進数 (半角英数字で"0"～"9"、"A"～"F"または"a"～"f"、大文字・小文字は区別されない) を入力します。

「パスワード入力」：ルーターに設定している同じパスワード (半角英数字31文字以内※、大文字・小文字は区別される) を入力して、暗号化 (WEP) キーを自動生成する方法です。
※ [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:]は使えません。

パスワード入力については、ルーターなどの種類によって暗号化 (WEP) キーの自動生成方法が異なることがあるので、無線接続できないことがあります。その場合はキー入力で設定してください。

「認証方式」：Shared Key:無線認証方式のひとつで、暗号化 (WEP) キーを使って認証を行います。
Open System:無線認証方式のひとつで、一部のメーカーで採用されています。

キー入力を選んだときの例)	キー	ab 54 ef 87 23 98 ba 54 fe 10 cd 76 9c
	認証方式	Shared Key
パスワード入力を選んだときの例)	パスワード	Panasonic
	認証方式	Shared Key

つづく

3 SSIDを設定する

SSID：半角英数字32文字以内※（大文字・小文字は区別される）で、ネットワークの名前を入力します。SSIDはESSIDと呼ばれることもあります。

- SSIDは、必ず入力してください。
- 同じ無線LANに接続する機器（無線LANカードなど）には、同じSSIDを設定してください。SSIDを設定できないタイプの無線LANカードの場合、通信することができません。

※ [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:]は使えません。

4 通信速度を設定する

通信速度：通常は「自動」のままにします。変更する場合は任意の速度を選択してください。パーティションなどの障害物の多いオフィス内で通信状態が悪いとき、手動で通信速度を落とすことで、接続を維持することが可能です。

5 保存 をクリックして 再起動！ をクリックする

6 設定画面で ネットワーク をクリックして、接続状態表示 をクリックする

接続状態表示：無線接続状態を確認することができます。
ネットワークカメラを無線LANに接続するとき、最適な設置場所をみつけるために役立つ情報を得ることができます。
それぞれの表示は、約10秒ごとに更新されます。

無線LAN

BSSID	**:**:**:**:**:**	(1)
接続チャンネル	7 CH	(2)
通信速度	11 Mbps	(3)
通信状態	******************** 100%	(4)
電波状態	******************** 100%	(5)
ファームウェア	v*.*.*	(6)

(1) BSSID
通信モードがインフラストラクチャのときは、ルーターのBSSID（MACアドレスと同じ）が表示されます。
通信モードがアドホックのときは、SSIDから自動生成されたBSSIDが表示されます。

(2) 接続チャンネル
現在使用しているチャンネル番号が表示されます。

(3) 通信速度
現在の通信速度が表示されます。

つづく

(4) 通信状態※
ノイズに対する相対的な信号強度が18段階と割合 (%) で表示されます。
電波干渉などを受けるとレベル値が下がります。

(5) 電波状態※
電波の強度が18段階と割合 (%) で表示されます。

※通信状態・電波状態は下表を目安に確認してください。

状況	割合
とても強い	100 ー 90 %
強い	89 ー 60 %
やや弱い	59 ー 35 %
弱い	34 ー 0 %

(6) ファームウェア
無線部ソフトウェアのバージョンを表示します。設定画面で表示されるバージョンとは、異なります。

通信状態・電波状態を確認し、レベル値が良い場所にネットワークカメラを設置してください。レベル値が下がると通信速度が遅くなったり通信切れを起こしやすくなります。(☞ 「ご使用の前に／困ったときには」の「無線通信の使用範囲について」)

(3) 時計とカメラ名の設定

現在時刻とカメラ名を設定することができます。

1 設定画面で 時計とカメラ名 をクリックする

● 時計とカメラ名の設定画面が表示されます。

2 現在時刻とカメラ名を設定する

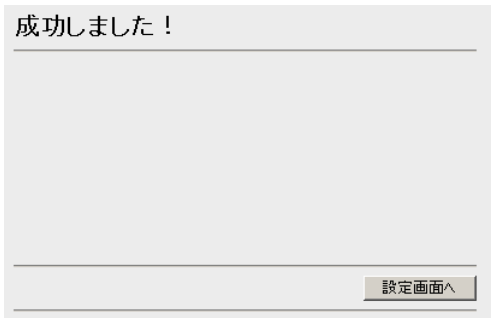
● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、設定した内容は保存されずに設定画面に戻ります。

データ入力欄

設定項目	設定内容
時計	● 時刻表示設定（12時間または24時間）を選んでください。選択した時刻表示に従って、他の設定項目が表示されます。 ここで設定した時刻は、タイマー設定や、一時保存画像への時刻記載に使われます。
カメラ名	● ここで設定した名前が画像の上に表示されます。 ● 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし［スペース］は使えません。 半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。 （☞ 94～95ページ） ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

3 設定が終わったら **保存** をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

4 **設定画面へ** をクリックする

- 設定画面が表示されます。

時刻は温度の影響で、1ヵ月に約1分の誤差 (常温 [25℃]) が生じることがあります。寒冷地や暑いところでは、常温時に比べて誤差が大きくなることがあります。月に一度は現在時刻をチェックして、設定し直してください。

(4) 管理者の設定

セキュリティ管理のため、認証設定とユーザー名、パスワードの変更ができます。各画面へアクセスする際に認証画面を表示し、登録されているユーザー名とパスワードを入力したユーザーのみアクセスできるようにします。設定画面に管理者のみアクセス可能にしたり、メニュー画面へアクセスする一般ユーザーを制限することができます。

- **お買い上げ時、または工場出荷値に戻してネットワークカメラに最初にアクセスするときは、管理者のユーザー名、パスワードを設定する画面が表示されます。設定したユーザー名、パスワードはメモして忘れないようにしてください。**
- **「ユーザー名・パスワード」については、自己の責任で適正に管理してください。また、その設定に際しては、以下の点にも十分注意してください。**
  - **・ユーザー名とパスワードはそれぞれ違うものを設定する**
  - **・ユーザー名、パスワードは共にできるだけ文字数が多いものを設定する**
  - **・パスワードは定期的に変更する**

1 設定画面で 管理者 をクリックする

- 管理者設定画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面に戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

<table>
<tr><th>設定項目</th><th>設定内容</th></tr>
<tr><td>認証設定</td><td>認証設定は、次の2段階から選定できます。
●「設定画面のみ」：設定画面のみ認証画面を表示します。
<table>
<tr><th></th><th>管理者</th><th>登録済一般ユーザー</th><th>未登録ユーザー</th></tr>
<tr><td>メニュー画面</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>設定画面</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>
○：アクセス可、×：アクセス不可
●「すべての画面」：メニュー画面/設定画面で認証画面を表示します。
<table>
<tr><th></th><th>管理者</th><th>登録済一般ユーザー</th><th>未登録ユーザー</th></tr>
<tr><td>メニュー画面</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>設定画面</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>
○：アクセス可、×：アクセス不可</td></tr>
<tr><td>ユーザー名・パスワード設定</td><td>● ユーザー名（4～15文字）：管理者ユーザー名を入力します。
● パスワード（4～15文字）：管理者パスワードを入力します。
● パスワード再入力：確認のため同じパスワードを再入力します。
●半角英数字のみ使えます。（☞ 94ページ）
ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>]、[：] は使えません。</td></tr>
</table>

- 認証設定をするときは、ユーザー名、パスワードを必ず入力し、保存してください。
- **管理者の設定画面で「設定画面のみ」にしている場合は、メニュー画面上に「3.設定画面」が表示されません。その場合は、http://IPアドレス（またはURL）：ポート番号/config.htmlを入力し Enter を押すと、設定画面が表示されます。**

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 認証画面が表示されます。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

●「設定画面」では、次の認証画面が表示されます。
管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。

●「メニュー画面」では、次の認証画面が表示されます。管理者または登録済みの一般ユーザー名とパスワードを入力してください。

4 ユーザー名とパスワードを入力して OK をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると次の画面が表示されます。

5 **設定画面へ** をクリックする

- 設定画面が表示されます。

(5) 一般ユーザーの設定

一般ユーザーのアクセスを制限することができます。
（管理者設定画面で「すべての画面」を選択している場合のみ）

一般ユーザーとして登録されたユーザーはメニュー画面上に設定画面へのリンクが無くなります。

- 登録できる人数は、最大30人です。
- この画面で一般ユーザーの登録、変更、削除ができます。

1 設定画面で 一般ユーザー をクリックする

- 一般ユーザー設定画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

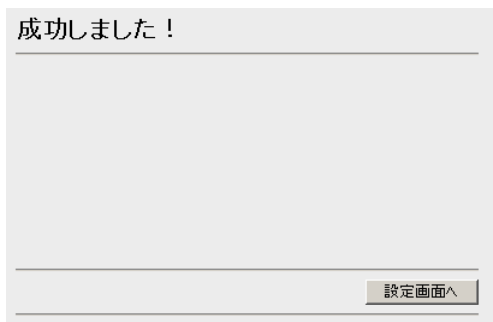
データ入力欄

設定項目	設定内容
一般ユーザー	● 一般ユーザーのユーザー名とパスワードを最大30人まで登録できる
(1)一般ユーザー名一覧	● 現在登録しているユーザーの一覧 ● 登録しているユーザー名を削除したり、パスワードを変更したいときに、一覧から選ぶ
削除	● 一覧から削除したいユーザー名を選び、 **削除** ボタンをクリックする
変更	● 一覧からパスワードを変更したいユーザー名を選び、 **変更** ボタンをクリックする 変更画面が表示される 一般ユーザー変更 パスワード変更 ユーザー名 NetworkCamera パスワード(4～15文字) パスワード再入力 変更 取消 新しいパスワードを入力し、確認のために再度同じパスワードを入力後、 **変更** ボタンをクリックする
(2)新規登録	● 新規ユーザーを登録するとき、ユーザー名、パスワードを入力し、確認のため同じパスワードを入力する
ユーザー名※	● 登録したいユーザー名を入力する
パスワード※	● 新規ユーザーのパスワードを入力する
再入力※	● 上と同じパスワードを確認のため再度入力する

※ 半角英数字のみ使えます。(☞ 94ページ) ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

つづく

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

4 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

(6) カメラの設定

- ホワイトバランスや電源周波数（蛍光灯による画面ノイズを防止します）を設定することができます。
- 明るさの調整、パン／チルト（パンスキャン／チルトスキャンなどを含む）／プリセット操作、プリセット登録の禁止、パン範囲、チルト範囲を指定して、画面の操作を限定することができます。

1 設定画面で カメラ をクリックする

- 次の画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値を保存せずに設定画面へ戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
ホワイトバランス	● 次の設定を選ぶことができます。 ・自動（工場出荷値）· · · 自動調整 ・屋内. . . . . 2800K、電球色 ・蛍光灯（白色）· · · · · · 3600K、白色 ・蛍光灯（昼白色）· · · · 4000K、昼白色 ・屋外. . . . . 6000K、太陽光 ・ホールド . . . . 現在のホワイトバランスをホールドします。 ※ホームポジション／プリセット登録時に、この設定内容も登録されます。
電源周波数	● 電源周波数によっては、蛍光灯などの照明の影響で画面にノイズが入ることがあります。 お住まいの地域で決められた電源周波数を設定してください。 ・50Hz (工場出荷値) ・60Hz
明るさ調整	● 明るさ調整を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、明るさ調整のボタンを選ぶと操作バーに「禁止」と表示されます。
パン／チルト操作	● パン／チルト操作を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、パン／チルトのボタンを選ぶと操作バーに「禁止」と表示されます。 またクリック＆センタリング機能も禁止されます。
プリセット操作	● プリセット操作を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、プリセットのボタンをクリックすると操作バーに「禁止」と表示されます。
プリセット登録操作	● プリセット登録を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、プリセット登録のボタンは表示されません。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄（つづき）

設定項目	設定内容
パン範囲指定※1	● 次の設定を選ぶことができます。 ・最小 . . . . 現在値、− 60 ～ + 60度 ・ホームポジション※2. . . . . . . 現在値、− 60 ～ + 60度 ・最大 . . . . 現在値、− 60 ～ + 60度
チルト範囲指定※1	● 次の設定を選ぶことができます。 ・最小 . . . . 現在値、− 45 ～ 0度 ・ホームポジション※2. . . . . . . 現在値、− 45 ～ 0度 ・最大 . . . . 現在値、− 45 ～ 0度

※1 パン／チルト範囲については、53ページの「パン／チルト範囲指定の設定方法」を参照してください。
※2 ホームポジションは、24ページで設定したホームポジションの場所が表示されます。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

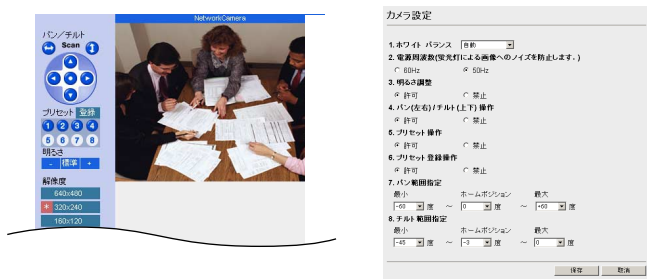
● 新しく設定した内容が保存されます。ホームポジションが変更された場合は、カメラの向きがホームポジションに移動します。

つづく

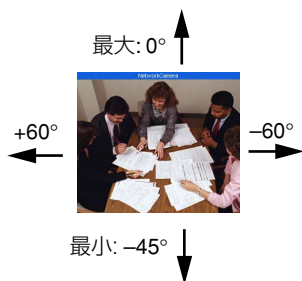
■パン／チルト範囲指定の設定方法

1 ウェブブラウザを起動し、シングル画面を表示する（☞ 17ページ）

2 再度ウェブブラウザを開き、カメラ設定を表示する（☞ 50ページ）

3 シングル画面とカメラ設定のウインドウを横にならべる

4 パン／チルト範囲を設定する

- パン／チルト範囲指定のプルダウンメニューで「現在値」を選択すると、現在のカメラの向きが角度となって現れます。シングル画面で角度を調節しながら、カメラ設定画面でそれぞれの範囲指定で「現在値」を選択してください。

最小値は最大値より小さく、またホームポジションは、最小値と最大値の間になるように設定してください。

5 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。カメラの向きがホームポジションに移動します。

ネットワークカメラの各設定を行う

保存／転送の設定

現在のカメラ画像を内部メモリーに保存したり、タイマーを使用して自宅のパソコンなどにカメラ画像をメール転送することができます。

手動一時保存：画像を内部メモリーに一時保存します。（下記参照）

タイマー：タイマーを使用することにより、カメラ画像を内部メモリーに保存したり、メール転送を使って自宅のパソコンなどに転送することができます。（☞ 56ページ）

(7) 手動（一時保存）の設定

一時保存画像画面の「一時保存開始」ボタンを押すことで、画像を内部メモリーに一時保存します（☞ 22ページ）

1 設定画面で 手動 をクリックする

● 手動設定画面が表示されます。

● 一時保存画像画面で画像の一時保存操作を禁止したいときは、「オン」のチェックをはずしてください。

● 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。

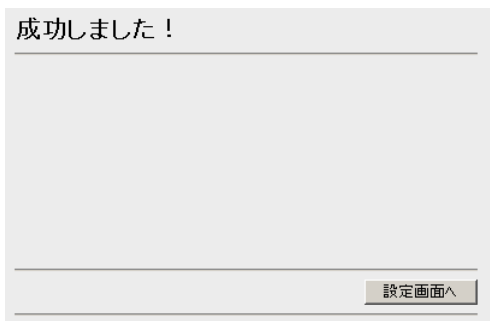
● **取消** をクリックすると、設定値は保存されずに設定画面に戻ります。

● 一時保存されている画像を消去するには、 **一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックします。

● **一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックすると、入力した設定値は保存されません。

つづく

2 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると、以下の画面が表示されます。

3 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

- 保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。
  - ・電源を切る
  - ・「保存／転送設定」あるいは、「時計とカメラ名」の設定内容を保存する
  - ・ 再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う
  - ・ 一時保存開始 ボタンをクリックする（「手動一時保存」を「オン」にしたときのみ）
  - ・ 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする

ネットワークカメラの各設定を行う

(8) タイマー (一時保存) の設定

- 指定したEメールアドレスへカメラ画像をタイマーによりメール転送したり、内部メモリーに一時保存することができます。

1 設定画面で タイマー をクリックする

- 57ページの画面が表示されます。

2 「1.タイマー」の「オン」にチェックを入れる

3 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面に戻ります。
- 一時保存されている画像を消去するには、 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックします。
- 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックすると、入力した設定値は保存されません。
- データ入力欄については、57～60ページを参照してください。

4 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が登録されます。

- **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**
  - **・電源を切る**
  - **・「保存／転送設定」あるいは、「時計とカメラ名」の設定内容を保存する**
  - **・ 再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う**
  - **・ 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする**
- 画像またはネットワークの状態の影響により、「間隔指定」で指定した間隔に誤差が生じることがあります。その場合は、転送間隔を長めに設定してください。
- 一時保存の画像枚数は、解像度、画質、被写体によって変わります。
  設定した枚数よりも少なくなる場合もあります。
  解像度を320×240、画質を標準に設定した場合で、約560枚です。
  (手動一時保存とタイマーを両方「オン」にしたときは、保存画像の枚数は半分になり、それぞれ約280枚になります。)

タイマー設定画面

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄の説明

(a) タイマー操作を行うときは、チェックを入れてください。
(b) 指定する時刻を設定します。
(c) 一時保存する画像の解像度と画質を選択します。
解像度：640×480／320×240／160×120
画質　：画質優先／標準／動き優先
(d) ネットワークカメラの内部メモリーに一時保存します。内部メモリーが一杯になると、上書きせずに一時保存を停止します。
(e) ネットワークカメラの内部メモリーに一時保存します。内部メモリーが一杯になると、もっとも古いデータから上書きしていきます。
(f) カメラ画像をメール転送するときは以下の項目を設定してください。

メール転送間隔指定

送信メール（SMTP）サーバーのアドレス※1またはホスト名※2 (1～255文字)
受信メール（POP3）サーバーのアドレス※1またはホスト名※2、※3 (1～255文字)
ログインID※2：受信メール（POP3）サーバーのログインIDを入力してください。※3
パスワード※2：受信メール（POP3）サーバーのパスワードを入力してください。※3
返信先※2：プロバイダーを利用しているときは登録しているEメールアドレスを入力してください。管理者のEメールアドレスを入力することをおすすめします。
宛先※2：Eメールの受信側のアドレスを入力してください。
件名※4※5、本文※4：Eメールへつける件名と本文を入力してください。

※1 192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。(ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。)
※2 半角英数字のみ使えます。(☞ 94ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
※3 メール転送時にPOP3の認証が必要なときは、ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認してから、設定してください。
※4 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字および ISO-8859-1のみ使えます。(☞ 94～ 95ページ)
ただし、["] は使えません。
件名は、半角（0～44文字)、全角（0～22文字）
本文は、半角（0～63文字)、全角（0～31文字）
※5 件名の後には送信した日時がつきます。

- **メール転送を使用する場合は、「ネットワーク設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSサーバーのIPアドレスが設定されているか確認してください。(☞ 33ページ)**
- **タイマー機能は、カメラ内部の時計を使って動作します。タイマー機能を使う前に時計を合わせてください。(☞ 42ページ)**

メール転送はSMTP (Simple Mail Transfer Protocol) を使用しているメールサーバーでのみ正常に動作します。Hotmail®のようにウェブブラウザを介してアクセスする場合は使用できません。

つづく

[設定例]

タイマー設定
1. タイマー オン
(a)
2. 時刻指定
常時動作する
指定時刻
開始: 9 時 0 分 0 秒
終了: 18 時 0 分 0 秒
日 月 火 水 木 金 土
(b)
3. 画像指定
(1) 解像度 160x120
(2) 画質 標準
(c)
4. 転送方法
一時保存(メモリーが一杯になると一時保存を停止します).
間隔指定: 1 枚 / 時
一時保存(メモリーが一杯になると古い画像を削除して一時保存を継続します).
間隔指定: 1 枚 / 時
メール転送
間隔指定: 1枚 / 分
送信メール(SMTP)サーバーのアドレス又はホスト名 ***.***.ne.jp
受信メール(POP3)サーバーのアドレス又はホスト名 ***.***.ne.jp
ログインID (0～63文字) NetworkCamera
パスワード (0～63文字) ********
返信先 NWC@***.***.ne.jp
宛先 NWC@***.***.ne.jp
件名 メール転送
本文 画像を転送します。
一時保存されている画像をすべて消去する.
(d)

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

[設定例の説明]

(a) タイマー操作許可のチェックを入れます。

(b) 動作する時刻を月～金の午前9時～午後6時に設定します。
設定した時刻に指定したユーザーへEメールを送ります。

(c) 転送される画像の設定は、解像度160×120、画質は標準です。

(d) メール転送の設定
間隔指定 . . . . .1枚／分
送信メール（SMTP）サーバーアドレス . . .xxx.xxx.ne.jp
受信メール（POP3）サーバーアドレス . . .xxx.xxx.ne.jp
ログインID . . . . .NetworkCamera
パスワード . . . .＊＊＊＊＊＊＊＊＊
ネットワークカメラからNWC@xxx.xxx.ne.jp へEメールが送られます。
件名　メール転送※
本文　画像を転送します。

※ 件名の後には送信した日時がつきます。2003年6月1日8時00分30秒123ミリ秒にカメラ画像を送信したときは、件名は[メール転送:20030601080030123]になります。

(9) 画像表示の設定

表示言語、メニュー画面の設定ができます。
また「シングル画面」、「マルチ画面」それぞれについて、以下の設定ができます。
● 「解像度」、「画質」、「静止画像表示の更新間隔」、「動画表示時間制限」、「公開時刻指定」

1 設定画面で 画像表示 をクリックする

● 画像表示設定画面が表示されます。

画像表示設定

1. 表示言語　日本語
2. メニュー画面
タイトル (0~63文字)
画像URL (0~127文字)
リンク先URL (0~127文字)
3. シングル画面
解像度　320x240
画質　標準
静止画像表示の更新間隔.　30 秒
4. マルチ画面
解像度　320x240
画質　標準
静止画像表示の更新間隔.　30 秒
5. 動画表示時間制限　制限しない
6. 公開時刻指定
◉ 常時
○ 指定時刻
時刻 : 0 時 0 分 ~ 0 時 0 分
☑ 日 ☑ 月 ☑ 火 ☑ 水 ☑ 木 ☑ 金 ☑ 土

保存　取消

つづく

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値が保存されずに設定画面に戻ります。

データ入力欄

(a) 表示言語を設定できます。英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、日本語から選べます。

- フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語を選んだ場合でも、設定画面の表示言語は英語 (UK) になります。

(b) メニュー画面の表示を設定できます。

タイトル　：メニュー画面のタイトルを変更できます。（半角63文字まで）

画像URL　：メニュー画面の画像を変更できます。
ウェブ上から指定できる画像のURL※ を指定してください。（半角英数127文字まで）
※ 画像URLの例............http://www.○○○.gif

リンク先URL　：メニュー画面の画像をクリックしたときのリンク先を指定できます。
リンク先のURL※ を指定してください。（半角英数127文字まで）
※ リンク先URLの例 ....http://www.○○○.co.jp

つづく

(c) シングル画面およびマルチ画面の解像度、画質、静止画像表示の更新間隔を設定できます。

解像度　：640×480　「シングル画面」設定時のみ
320×240　工場出荷値
160×120

画質　：画質優先：画像の画質を優先します。（動きは遅くなります。）
標準：標準の画質です。（工場出荷値）
動き優先：画像の動きを優先します。（画質は粗くなります。）

静止画像表示の更新　：静止画像を選択したときの表示更新間隔を設定します。
画像更新間隔を選択ボックスから選んでください。（10秒 ～ 5分間隔）

(d) 動画像表示から静止画像表示に切り替える時間を設定できます。
切り替えるまでの時間を選択ボックスから選んでください（10秒 ～制限しない）
※静止画像の更新間隔は、「静止画像表示の更新間隔」で設定した間隔になります。

(e) 画像を公開する曜日、時刻を指定できます。

常時　：常時、画像を公開します。

指定時刻　：指定したい時刻と曜日を選択してください。日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。

- 公開時間以外は、青い画像が表示されます。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

4 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

ネットワークカメラの各設定を行う

(10) マルチ画面の設定

- マルチ画面で表示するネットワークカメラのIPアドレスやカメラ名を設定することができます。
- マルチ画面を使用するときは次のような設定が必要です。

1 設定画面で マルチ画面 をクリックする

- 次の画面が表示されます。

マルチ画面設定

登録／更新

1. 2台目(右上表示)

IPアドレス又はホスト名

表示名
(半角1～15文字,全角1～7文字)

2. 3台目(左下表示)

IPアドレス又はホスト名

表示名
(半角1～15文字,全角1～7文字)

3. 4台目(右下表示)

IPアドレス又はホスト名

表示名
(半角1～15文字,全角1～7文字)

保存 取消

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
チェック欄	● 設定したネットワークカメラを選択したいときは、このボックスをチェックしてください。 ● マルチ画面でカメラ画像を見ることができます。
IPアドレス※1 またはホスト名※2(URL)	● 見たいネットワークカメラのIPアドレスまたはホスト名を入力します。 "IPアドレス（またはURL）: ポート番号" を入力します。 （ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）
表示名※3	● 見たいネットワークカメラの名前を入力します。 この表示名はマルチ画面でのみ使用されます。

※1　192.168.0.253のように4つの数（0～255）と3つのピリオドで設定してください。
　　（ただし“0.0.0.0”と“255.255.255.255”は使えません）

※2　半角英数字のみ使えます。（☞ 94ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>] は使えません。
　　入力できる文字数は、1～255文字です。

※3　全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし、[スペース] は使えません。半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。（☞ 94～95ページ）
　　ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[：] は使えません。
　　半角（1～15文字）、全角（1～7文字）

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存されます。

● LAN（ローカルエリアネットワーク）内のパソコンからLAN内のカメラ画像を見るときは、プライベートIPアドレス、ポート番号を設定してください。

● インターネットからカメラ画像を見るときは、グローバルIPアドレス、ポート番号を設定してください。

(11) インジケーターの設定

インジケーターの点灯方法を設定できます。誰かがネットワークカメラにアクセスしているときのみ点灯させたり、常時消灯させることができます。工場出荷値では「点灯 (常時) 」になっています。

1 設定画面で インジケーター をクリックする

● 次の画面が表示されます。

2 インジケーター制御の選択をする

●「点灯（常時)」にチェックすると、常にインジケーターが点灯または点滅します。(☞「ご使用の前に／困ったときには」の「インジケーターについて」)

●「点灯（アクセス時)」にチェックすると、ユーザーがアクセスしているときのみインジケーターが緑色に点灯します。

●「消灯（常時)」にチェックすると、常にインジケーターが消灯します。

● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

3 設定が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存されます。

消灯にすると、ネットワークと接続していても点灯しなくなります。

ネットワークカメラの状態 (ステータス)を見る

ネットワークカメラの現在の状態 (ステータス) を確認することができます。
ここで得られる情報は、トラブル発生時の状況確認などに役立ちます。

設定画面で ステータス をクリックすると、次の画面が表示されます。

再起動を行う

ネットワークカメラを再起動します。

- 再起動とは、ACアダプターをコンセントから抜いて、もう一度入れる動作と同じことです。

1 設定画面で 再起動 をクリックする

- 次の画面が表示されます。

2 再起動が必要なときは、 再起動 をクリックする

- 再起動時間は約1分です。

再起動後、メニュー画面が表示されます。

- 取り消すには、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると再起動せずに設定画面に戻ります。

再起動すると、一時保存されていた画像はすべて消去されます。

ファームウェアのバージョンアップを行う

ネットワークカメラのファームウェアを最新のバージョンに更新することができます。バージョンアップは通常必要ありませんが、新機能に関する新しいファームウェアが公開されたときに、バージョンアップすることができます。最新のファームウェアはパナソニックのサポートウェブサイトからダウンロードして、パソコンのハードディスクまたはフロッピーディスクに保存してください。
サポートウェブサイト：
http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/index.html

DHCP機能を使用している場合は、ファームウェアのバージョンアップを行うことができません。ネットワークの設定で「DHCPを指定する」から「IPアドレスを指定する」に変更し、固定のIPアドレスとサブネットマスクを設定してください。（☞ 33ページ）バージョンアップ後はDHCP設定に戻してください。

1 設定画面で バージョンアップ をクリックする

● 次の画面が表示されます。

バージョンアップ

バージョンアップは、お客様の使用している環境に左右されますが約3分必要です．
バージョンアップしますか？

注意：
(1) バージョンアップはローカル ネットワークで行ってください．
(2) 一時保存されている画像はすべて消去されます．
(3) バージョンアップ中は電源を切断しないでください．

[バージョンアップ] [取消]

2 バージョンアップが必要なときは、 バージョンアップ をクリックする

● 次のメッセージが表示され、再起動します。

再起動中...

再起動時間は約1分です．

自動的に画面が表示されない場合には、URLに直接IPアドレスを入力してください．

つづく

ファームウェアのバージョンアップを行う

●約1分後に、バージョンアップ画面が表示されます。

バージョンアップ

ファームウェアのファイル名を入力してください．

ファイル名 [　　　　　　　　] [参照...]

バージョンアップ時間は約120秒です．

注意：バージョンアップ中は電源を切断しないでください．

[バージョンアップ] [取消]

3 参照.. をクリックする

●ファイルの選択のダイアログボックスが表示されます。

4 ファイル一覧からインストールしたいファイル（ファームウェアを保存したときのディレクトリ情報を含む）を選び 開く(O) をクリックする

●選んだファイルがファームウェアのファイル名入力欄に表示されます。新しいファームウェアのファイル名がわかっていれば、ファイル名入力欄に直接入力することもできます。

5 新しいファームウェアのファイル名を確認後、 バージョンアップ をクリックする

●バージョンアップを中止する場合には、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、バージョンアップせずにメニュー画面に戻ります。

つづく

ファームウェアのバージョンアップを行う

● バージョンアップの間、次のメッセージが表示されます。

バージョンアップ中...

残り時間は約100秒です.

注意：バージョンアップ中は電源を切断しないでください.

● 終了すると自動的に再起動します。

再起動中...

再起動時間は約1分です.

自動的に画面が表示されない場合には、URLに直接IPアドレスを入力してください.

● 再起動時間は約1分です。

再起動後、メニュー画面が表示されます。

- バージョンアップは、セキュリティを確保するため、LAN (ローカルエリアネットワーク) で実行してください。
- バージョンアップ中は、決して電源を切らないでください。
- バージョンアップをすると、一時保存されていた画像がすべて消去されます。

設定画面またはステータス画面で、現在のファームウェアのバージョンを確認できます。

お買い上げ時の設定（工場出荷値）に戻す

この機能を実行すると各設定内容を工場出荷値に戻すことができます。
工場出荷値に戻して、はじめから設定したいときなどにご使用ください。
ただし、無線LAN設定も工場出荷値に戻り、無線で接続できなくなります。その場合は、再度有線で接続したうえで、無線LAN設定を行ってください。 (☞ かんたんガイド)

1 設定画面で 工場出荷値に戻す をクリックする

● 次の画面が表示されます。

工場出荷値に戻す

工場出荷値の設定時間は約1分です．すべての設定を工場出荷値にしますか？

注意:

(1) 一時保存されている画像はすべて消去されます．

(2) 工場出荷値設定中は電源を切断しないでください．

(3) 工場出荷値設定後のネットワーク設定は以下の値になります．
ご使用のネットワーク環境に合わせて再設定する必要があります．

IPアドレス：	192.168.0.253
サブネットマスク：	255.255.255.0

工場出荷値に戻す　取消

2 **工場出荷値に戻す** をクリックする

● インジケーターが以下の動作をします。
オレンジ色で2回点滅→消灯 (約15秒間)

● ネットワークカメラのすべての設定値（ID、パスワード、IPアドレス、サブネットマスクを含む）を、工場出荷値に戻します。（下記おしらせ参照）

● 中止するには、 **取消** をクリックします。

● **取消** をクリックすると、設定値は現在のままの状態で設定画面に戻ります。

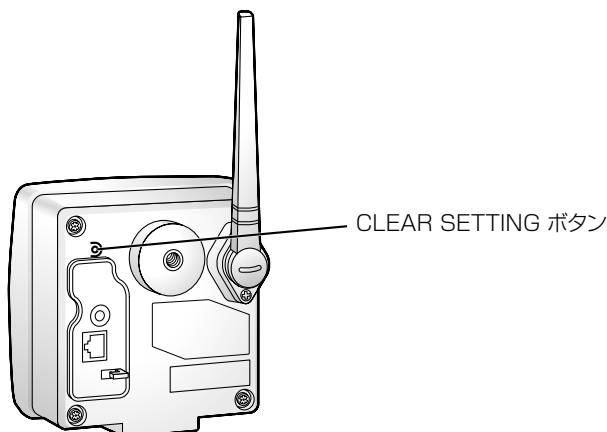
● 工場出荷値へ戻しても、時刻はそのままですが、時刻表示設定（12時間または24時間）は、工場出荷値に戻りますので「時計とカメラ名の設定」で再度設定してください。(☞ 42ページ)
● 工場出荷値は、74〜78ページを参照してください。
● CLEAR SETTINGボタンを約1秒押すことによっても、工場出荷値に戻すことができます。(☞ 73ページ)
● 工場出荷値に戻すと、保存されていた画像はすべて消去されます。
● 工場出荷値に戻す作業は、約１分かかります。

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）に戻す

- 実行中は、決して電源を切らないでください。
- 「工場出荷値に戻す」を実行すると、IPアドレスとサブネットマスクは次の値になりますので、アクセスできない場合は、設定し直す必要があります。
  IPアドレス：192.168.0.253
  サブネットマスク：255.255.255.0
  かんたんガイドを参照して、設定し直してください。

CLEAR SETTING ボタンについて

CLEAR SETTINGボタンはネットワークカメラの背面にあります。

● 細い棒状のものでボタンを約1秒ゆっくりと押してください。

工場出荷値に戻す

設定した値やパスワードはCLEAR SETTINGボタンを押すことで、簡単に工場出荷値に戻すことができます。
ユーザー名やパスワードを忘れて、ネットワークカメラにアクセスできなくなったときなどにご使用ください。
ただし、無線LAN設定も工場出荷値に戻り、無線で接続できなくなります。その場合は、再度有線で接続したうえで、無線LAN設定を行ってください。(☞ かんたんガイド)

- 電源が入っているときにCLEAR SETTINGボタンを約1秒押しつづけてください。
- インジケーターが以下の動作をします。
  オレンジ色で2回点滅→消灯 (約15秒間)
  設定した内容やパスワードは消去され、工場出荷値に戻ります。(下記おしらせ参照)
- **インジケーターが点灯状態になるまで、決して電源を切らないでください。**

- 工場出荷値へ戻しても、時刻はそのままですが、時刻表示設定（12時間または24時間）は、工場出荷値に戻りますので、「時計とカメラ名の設定」で設定し直してください。(☞ 42ページ)
- CLEAR SETTINGボタンを押すと、一時保存されていた画像はすべて消去されます。
- 工場出荷値に戻す作業は、約１分かかります。

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
基本設定	ネットワーク	1. セットアップソフトウェアからの設定を有効にする	チェック	–	–
		2. 無線LAN			
		通信モード	インフラストラクチャ		
		通信チャンネル	6	アドホックモードを使用する場合	
		SSID	空白		0〜32文字 ※6
		通信速度	自動		
		暗号化 (WEP)	無効		
		認証方式	Shared Key	暗号化 (WEP) を使用する場合	
		3. インターネット接続		–	–
		ポート番号	80	–	ただし、20, 21, 25, 110 は使用できません ※8
		IPアドレス	192.168.0.253	※2	※4
		サブネットマスク	255.255.255.0	※2	※4
		DHCPホスト名	設定なし	DHCPを使用する場合 ※3	0〜63文字 ※6
		4. デフォルト ゲートウェイ	設定なし	ゲートウェイを使用する場合 ※2	※4
		5. DNSサーバーアドレス1, DNSサーバーアドレス2	設定なし	DNSを使用する場合 ※2	※4
		6. みえますねっとを利用する	チェックなし	–	–
		連絡先E-mailアドレス	設定なし	みえますねっとを使用する場合 ※2	5〜255文字 ※7
		7. 通信帯域制限（Mbps）	制限しない	–	0.1,0.2,0.3,0.5,1.0, 制限しない
	時計とカメラ名	1. 時刻設定（年／月／日／時／分）	–	–	初期化されない
		時刻表示設定（12時間，24時間）	12時間	–	–
		2. カメラ名	NetworkCamera	※1	半角1〜15文字、全角1〜7文字 ※10
	管理者	1. 認証設定	すべての画面	–	–
		2. ユーザー名	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4〜15文字 ※6
		パスワード	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4〜15文字 ※6
		パスワード再入力	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4〜15文字 ※6

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
基本設定	一般ユーザー	一般ユーザー名一覧	設定なし	–	–
		新規登録	–	–	–
		ユーザー名	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4～15文字 ※6
		パスワード	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4～15文字 ※6
		パスワード再入力	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4～15文字 ※6
	カメラ	1. ホワイトバランス	自動	–	自動／屋内／蛍光灯(白色)／蛍光灯（昼白色）／屋外／ホールド
		2. 電源周波数	50Hz	–	50Hz, 60Hz
		3. 明るさ調整	許可	–	–
		4. パン（左右）／チルト（上下）操作	許可	–	–
		5. プリセット操作	許可	–	–
		6. プリセット登録操作	許可	–	–
		7. パン範囲指定（最小）	−60度	–	−60～+60度
		（ホームポジション）	0度	–	−60～+60度
		（最大）	+60度	–	−60～+60度
		8. チルト範囲指定（最小）	−45度	–	−45～0度
		（ホームポジション）	−3度	–	−45～0度
		（最大）	0度	–	−45～0度
保存／転送設定	手動	1. 手動一時保存	チェック	–	–
		2. 間隔指定	15枚／秒	–	–
	タイマー	1. タイマー	チェックなし	–	–
		2. 時刻指定	–	–	–
		常時動作する	チェック	–	–
		指定時刻	チェックなし	–	–
		開始	0時0分0秒	–	–
		終了	23時59分59秒	–	–
		日～土	すべてチェック	–	–

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項目			工場出荷値	設定が必要な場合	備考
保存／転送設定	タイマー	3. 画像指定	－	－	－
		（1）解像度	320×240	－	160×120, 320×240, 640×480
		（2）画質	標準	－	画質優先,標準,動き優先
		4. 転送方法	－	－	－
		一時保存(メモリーが一杯になると一時保存を停止します)	チェック	－	－
		間隔指定	1枚／時	－	－
		一時保存(メモリーが一杯になると古い画像を削除して一時保存を継続します)	チェックなし	－	－
		間隔指定	1枚／時	－	－
		メール転送	チェックなし	－	－
		間隔指定	1枚／時	－	－
		送信メール (SMTP)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		受信メール (POP3)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
		宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
		件名	設定なし	※3	半角0～44文字、全角0～22文字 ※5
		本文	設定なし	※3	半角0～63文字、全角0～31文字 ※5
その他の設定	画像表示	画像表示設定	－	－	－
		1. 表示言語	日本語	－	－
		2. タイトル	－	－	半角0～63文字、全角0～31文字 ※11
		画像URL	－	－	0～127文字 ※12
		リンク先URL	－	－	0～127文字 ※12
		3. シングル画面	－	－	－
		解像度	320×240	－	160×120, 320×240, 640×480
		画質	標準	－	画質優先,標準,動き優先
		静止画像表示の更新間隔	30秒	－	10,15,20,25,30,45(秒) 1,2,3,5(分)

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

<table>
<tr><th colspan="3">項　目</th><th>工場出荷値</th><th>設定が必要な場合</th><th>備　考</th></tr>
<tr><td rowspan="25">その他の設定</td><td rowspan="9">画像表示</td><td>4. マルチ画面</td><td>–</td><td>–</td><td>–</td></tr>
<tr><td>解像度</td><td>320×240</td><td>–</td><td>160×120, 320×240</td></tr>
<tr><td>画質</td><td>標準</td><td>–</td><td>画質優先,標準,動き優先</td></tr>
<tr><td>静止画像表示の更新間隔</td><td>30秒</td><td>–</td><td>10,15,20,25,30,45(秒)
1,2,3,5(分)</td></tr>
<tr><td>5. 動画表示時間制限</td><td>制限しない</td><td>ネットワーク上の
データ量を減らすとき</td><td>10秒～制限しない</td></tr>
<tr><td>6. 公開時刻設定</td><td>–</td><td>–</td><td>–</td></tr>
<tr><td>常時／指定時刻</td><td>常時</td><td>–</td><td>–</td></tr>
<tr><td>時刻</td><td>0時0分～0時0分</td><td>–</td><td>–</td></tr>
<tr><td>日～土</td><td>すべてチェック</td><td>–</td><td>–</td></tr>
<tr><td rowspan="9">マルチ
画面</td><td>1. 2台目</td><td>チェックなし</td><td>–</td><td>–</td></tr>
<tr><td>IPアドレスまたはホスト名</td><td>設定なし</td><td>マルチ画面の設定を
する場合 ※2</td><td>アドレスは ※4
ホスト名は1～255文字 ※9</td></tr>
<tr><td>表示名</td><td>設定なし</td><td>マルチ画面の設定を
する場合 ※2</td><td>半角1～15文字、
全角1～7文字 ※10</td></tr>
<tr><td>2. 3台目</td><td>チェックなし</td><td>–</td><td>–</td></tr>
<tr><td>IPアドレスまたはホスト名</td><td>設定なし</td><td>マルチ画面の設定を
する場合 ※2</td><td>アドレスは ※4
ホスト名は1～255文字 ※9</td></tr>
<tr><td>表示名</td><td>設定なし</td><td>マルチ画面の設定を
する場合 ※2</td><td>半角1～15文字、
全角1～7文字 ※10</td></tr>
<tr><td>3. 4台目</td><td>チェックなし</td><td>–</td><td>–</td></tr>
<tr><td>IPアドレスまたはホスト名</td><td>設定なし</td><td>マルチ画面の設定を
する場合 ※2</td><td>アドレスは ※4
ホスト名は1～255文字 ※9</td></tr>
<tr><td>表示名</td><td>設定なし</td><td>マルチ画面の設定を
する場合 ※2</td><td>半角1～15文字、
全角1～7文字 ※10</td></tr>
<tr><td>インジケーター</td><td>インジケーター制御</td><td>点灯（常時）</td><td>–</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="2">プリセット設定</td><td>① 左上 ② 右上
③ 左下 ④ 右下</td><td>–</td><td>–</td></tr>
</table>

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

※1　必須項目
※2　各項目を使用する場合に登録してください
※3　必須ではありません
※4　192.168.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。
　　（ただし、“0.0.0.0”と“255.255.255.255”は使えません）
※5　全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
　　半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。（☞ 94～95ページ）ただし、["] は使えません。
※6　半角英数字のみ使えます。（☞ 94ページ）ただし、[スペース]、["]［']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［?］、[<]、[>]、[:] は使えません。
※7　半角英数字のみ使えます。（☞ 94ページ）ただし、[スペース]、["]、［']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［?］、[<]、[>]、[:] は使えません。(例) NetworkCamera@xxx.xxx.ne.jp
※8　設定は（1～65535）の範囲です。
※9　半角英数字のみ使えます。（☞ 94ページ）ただし、[スペース]、["]、［']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［?］、[<]、[>] は使えません。
※10　全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし、[スペース]は使えません。
　　半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。（☞ 94～95ページ） ただし、[スペース]、["]、［']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［?］、[<]、[>]、[:] は使えません。
※11　全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。
　　（☞ 94～95ページ）ただし、["]、［']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［?］、[<]、[>]、［：］は使えません。
※12　半角英数字のみ使えます。（☞ 94ページ）ただし、[スペース] と ["] は使えません。

お手入れ

お手入れは、ネットワークカメラの電源を切ってから行ってください。

本体

乾いた布でふいてください。

アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の恐れがあります。）

レンズ

レンズに汚れがつくと、画質が悪くなったり、ピントが合いにくくなる原因になります。レンズクリーニングペーパーでゴミ、ホコリなどをふきとってください。

レンズに直接触れないでください。
（指紋がつくと、焦点がぼける原因となります。）

パソコンのIPアドレスを設定する

下記の手順でパソコンのIPアドレスを設定することができます。

1 パソコンのTCP/IPプロパティの画面を開く

- TCP/IPのプロパティの開きかたは、パソコンのOSによって下記のように異なります。

OS	手順
Windows 98, Me	[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [ネットワーク] → [TCP/IP] → [プロパティ] → [IPアドレスを指定]
Windows 2000	[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] → [ローカルエリア接続] → [プロパティ] → [インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択] → [プロパティ] → [次のIPアドレスを使う]
Windows XP	[スタート] (→ [設定]) → [コントロールパネル] → [ネットワークとインターネット接続] → [ネットワーク接続] → [使用しているローカルエリア接続] → [プロパティ] → [インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択] → [プロパティ] → [次のIPアドレスを使う]

- Windows 2000, XPは、ID管理者が行ってください。
  ID管理者でないと、TCP/IPプロパティの画面を開くことができません。

2 「IPアドレスを指定」を選択し、IPアドレス、サブネットマスクを入力する

3 OK をクリックする

- Windows 98, Meは、TCP/IPのプロパティを有効にするためにパソコンの再起動が必要になります。

セットアップCD-ROMの設定画面について

■ セットアップCD-ROMの設定画面

ホームネットワークカメラ セットアップソフトウェア バージョン *.**

ホームネットワークカメラ リスト

「閉じる」

設定したいネットワークカメラのMACアドレスを選択してください。
MACアドレスは、ネットワークカメラ背面のラベルに記載されています。

MACアドレス	現在のIPアドレス	ポート番号
00-80-F0-**-**-**	192.168.0.253	80

電源投入後、20分以内のネットワークカメラが
検出できます。

「サーチ終了」

「ウィザード設定」 「手動設定」 「カメラの画面」

設定画面を閉じます。

ネットワークカメラの検索を終了します。

ウィザード設定で設定できないとき、または設定終了後にその設定値を変えたいときに手動設定を行います。

選択されたネットワークカメラのメニュー画面、もしくはネットワーク設定画面を表示します。

■ 手動設定のしかた

1 設定したいネットワークカメラを上の設定画面の中から選び、
手動設定 をクリックする

2 35、36ページを参照して設定項目を設定した後、**保存** → **終了**
をクリックする

3 ネットワーク設定画面 ををクリックする

4 37～41ページを参照して無線LANの設定を行い、 保存 →

再起動 をクリックする

5 すべてのセットアップCD-ROMの設定画面を閉じた後、セットアップCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブから取り出す

パソコンをセットアップする

プロキシサーバー使用時のウェブブラウザの設定

● プロキシサーバーを使用していないときは、以下の設定は必要ありません。
● プロキシサーバーを使用している場合は、次の設定が必要になります。
- LAN (ローカルエリアネットワーク) 内に設置されたネットワークカメラと通信するときには、プロキシサーバーを使用しないようにウェブブラウザの設定を変更することをおすすめします。
- 企業内のファイアウォールを備えたプロキシサーバーでは、ネットワークカメラに直接接続できない場合があります。
  上記の場合には、ネットワークやネットワークカメラの動作に影響が出ないように、ネットワーク管理者に相談することをおすすめします。

● プロキシサーバーは、インターネット接続されたネットワーク内のセキュリティ確保のために一般的に使用されます。
● プロキシサーバーを経由してネットワークカメラを使用すると、何らかの問題が生じることがあります。設置の前に、ネットワーク管理者に相談することをおすすめします。
● プロキシサーバーを経由してネットワークカメラを使用する場合、画像更新速度が減退することがあります。

設定のしかた

以下の手順は、Internet Explorer 5.50を使ったときのものです。

1 ウェブブラウザを起動する

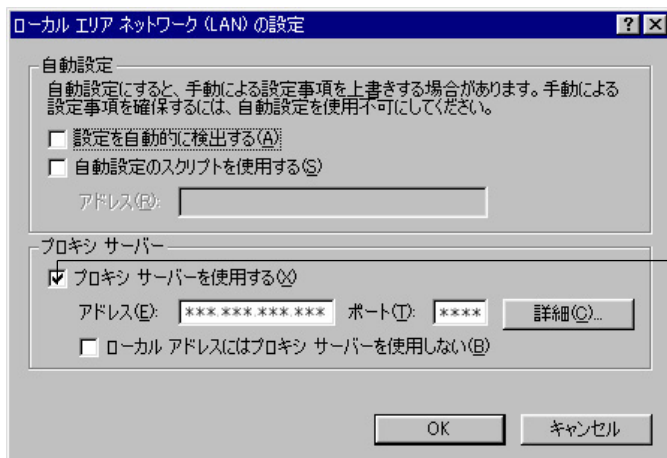
2 **ツール**メニューから**インターネット オプション**を選ぶ

つづく

3 **接続**タブをクリックする

4 LANの設定(L)... をクリックする

- **ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定**画面が表示される

つづく

5 「**プロキシサーバーを使用する (X)**」のチェックボックスがチェックされているかどうかを確認する

- **チェックボックスがチェックされていなかったら、**設定をせずに キャンセル をクリックし設定を終了する
- **チェックボックスがチェックされていたら、** 詳細(C)... をクリックする
  プロキシの設定ダイアログボックスが表示される

6 ネットワークカメラの "IPアドレス" を「**次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない(N)：**」の入力欄に入力する

7 OK をクリックする

用語解説

英字

ActiveX コントロール

米国のマイクロソフト社が開発したアプリケーション開発のための技術であるActiveX の主要技術の一つで、ウェブブラウザでアクセスしたサーバーからプログラムをダウンロードし、起動できるという特徴を持っています。
本機能により、通常のウェブブラウザが持たない機能を追加したウェブページの作成が可能になります。ネットワークカメラでは、Internet Explorer で動画像 (Motion JPEG) を表示するために、ActiveX コントロールを使用しています。

CSMA/CA方式
(Carrier Sence Multiple Access with Collision Avoidance)

無線LANに用いられているアクセス制御方式のひとつです。

CMOS センサー
(Complementary Metal-Oxide Semiconductor Sensor)

CCD と並ぶ固体撮像素子の一種です。各画素を構成するフォトダイオードに、光量に応じた信号電荷が蓄積され、その信号電荷は、順に画素毎に配置されたMOS スイッチによって1フレーム毎に読み出されます。
CCD に比較して消費電力が低い特徴があります。

DDNS
(Dynamic Domain Name System)

DNS（Domain Name System）サーバーの情報を動的に書き換え、情報の差分だけをDNSサーバー間で転送できるようにした技術。これにより、DNSサーバーの情報の更新に必要なデータ転送量を減らせ、ネットワークのオーバーヘッドを少なくできます。
DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）と組み合わせれば、LAN上のホストに動的にIPアドレスとホスト名を割り振ることができます。

DHCP
(Dynamic Host Configuration Protocol)

各パソコンがネットワークを利用するのに必要な情報をサーバーから自動的に取得するプロトコルです。DHCPサーバーは、ネットワークに関連した情報 (IPアドレスの割り振り範囲やデフォルトゲートウェイなど) を保持しており、DHCPクライアントから要求がくると、それらの情報を割り振ります。

つづく

用語解説

DNS (Domain Name System)	ネットワークで実際に使用されるIPアドレスは、覚えにくく実用的ではありません。それを解決するために、パソコンにわかりやすい名前 (ドメイン名) をつけて、それをIPアドレスに変換して通信します。ドメイン名では、例えば "panasonic.jp" などがあります。
DS-SS方式	無線通信の変調方式のひとつで、「直接スペクトラム拡散方式」ともいいます。
IEEE802.11b IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers) =米国電気電子学会	IEEE (米国電気電子学会) の無線LAN規格です。802.11は赤外線も含む無線LAN全般に関する規格であり、その中の802.11bは2.4GHz帯を使用する最高11Mbpsの無線LAN規格を定めています。この規格の作成には、米国だけでなく日本やヨーロッパからも参加しています
IPアドレス	インターネット上のすべてのネットワーク機器は、IPアドレスによって識別されます。そのためTCP/IPを使用して通信するネットワーク機器には、固有のIPアドレスが必要になります。
ISO-8859-1	ヨーロッパの言語で使われる10の文字コード規格のうちの一つです。英語、ドイツ語、フランス語などの西欧諸語に対応しているため、これらの言語の文字を自由に使って文章を表現できます。
JPEG (Joint Photographic Experts Group)	ITU-TS (国際電気通信連合：旧CCITT)とISO (国際標準化機構)で定めたカラー静止画像の圧縮、伸張を定める標準規格。静止画像を1/10 ～ 1/100に圧縮することができます。
LAN (Local Area Network)	フロアの中や同一建物内、キャンパスの中など、比較的狭い地域でのコンピューターネットワークのことです。
MAC アドレス (Media Access Control Address)	イーサネットカードなどに固有でつけられている物理アドレスのことです。00:11:22:AA:BB:CC といった形式で表されます。同じMACアドレスを持つイーサネットカードは存在しません。すべて異なる物理アドレスが割り振られています。
Motion JPEG	静止画像であるJPEG画像を高速で圧縮・伸張処理し、連続的に表示することで動画のように見せる技術です。

つづく

用語解説

Open System
無線認証方式のひとつで、一部のメーカーで採用されている認証方式です。

POP3
(Post Office Protocol Version 3)
インターネットやLANで、Eメールを受信するためのプロトコル。クライアントが、メールサーバーからメールを受信する際に用いられ、認証機能を持ちます。
この認証機能をSMTPでメール送信する場合に、利用するメールサーバーもあります（POP before SMTP）。

Shared Key
無線認証方式のひとつで、WEPに設定した暗号化キーを使って認証を行う方式です。

SMTP
(Simple Mail Transfer Protocol)
インターネットやLANでEメールを送信するためのプロトコル。サーバー間でメールのやりとりをしたり、クライアントがサーバーにメール送信する際に用いられます。

SSID
(Service Set Identifier)
無線LANを構成するすべてのパソコン・ワイヤレスルーターを識別する名前のことです。同一ネットワーク内の機器には、同じSSIDを設定する必要があります。「ESSID」ともいいます。

TCP/IP
(Transmission Control Protocol/Internet Protocol)
米国防総省の資金援助によるネットワークプロジェクトで開発されたネットワークプロトコルです。インターネットの標準プロトコルであり、現在最も普及しているプロトコルです。ネットワーク層プロトコルはIPで、トランスポート層プロトコルはTCP（Transmission Control Protocol）とUDP（User Datagram Protocol）の2つです。SMTPなどのアプリケーションは、TCP/IPが利用されています。

URL
(Uniform Resource Locator)
インターネットのリソースを指定する方式です。
具体例としては、インターネット上のウェブサイトにアクセスする際に使用する"http://www.○○○.co.jp/"のことです。

xDSLモデム
アナログ電話用の1対の銅線を使って、高速なデータ通信を行うために、ADSL技術が開発されました。その他の用途や、最大転送レートなどに応じて開発されたいくつかの派生的な技術を総称してxDSLと呼びます。それらをインターネットに接続するための装置。

つづく

用語解説

WEP

無線通信における暗号化技術を意味します。第三者によるデータの傍受を防ぐために、送信パケットを暗号化することでセキュリティを高める技術です。

あ

アドホックモード

アドホック（AdHoc）モードは、無線LAN構成のひとつで、ルーターを介さずに無線LANを構成する場合に使用します。

暗号化

第三者によるデータの傍受を防ぐために、ネットワークの伝送経路で規則に従ってデータを変換することを意味します。暗号化方式には、共通鍵暗号方式 (Shared Key) 、公開鍵方式 (Open System) などがあります。

イーサネット (Ethernet)

Xerox 社などによって開発された LAN 通信方式です。

イーサネットハブ

10Base-Tネットワークで用いられる集線装置です。
8ポートや4ポートなどポート数は様々です。

インストール

ハードウェアやソフトウェアをシステムに新しく組み込むことをいいます。たとえば拡張カードを追加したり、OSなどの新しいソフトウェアをシステムに組み込むときに用いられます。

インターネット

地球規模でマルチメディア通信ができるネットワークです。インターネット・サービス・プロバイダーがインターネットへの接続サービスを行っています。

インフラストラクチャモード

インフラストラクチャ（Infrastructure）モードは、無線LAN構成のひとつで、ルーターを介して有線LANと無線LANを統合し、ひとつのネットワークを構成します。

ウェブブラウザ

ウェブ画面を閲覧するためのソフトウェアです。
Microsoft 社のInternet Explorer などがあります。

つづく

用語解説

か

クロスケーブル

イーサネットハブなどを介さず直接パソコン同士を一対一で接続することができるように作られたイーサネットケーブルの種類です。

グローバルIPアドレス

インターネットに接続された機器に一意に割り振られるIPアドレスです。インターネットの中での住所にあたり、インターネット上で通信を行うために必要です。

ケーブルモデム

CATVの回線を使って、インターネットに接続するための装置。
電話回線におけるモデムの役割を果たすため、ケーブルモデムといいます。シリアルポートを使う通常のモデムとは異なり、パソコンとはイーサネットを通じて接続します。

さ

サブネットマスク

IPアドレスは、ネットワーク ID とホスト ID によって構成されます。そのネットワーク ID とホスト ID とを区別するためにネットワーク ID の長さを判定する役目をします。これにより送信先ホストの IPアドレスが、LAN (ローカルエリアネットワーク) とリモートネットワークのいずれにあるかを判断します。

ストレートケーブル

パソコンとイーサネットハブを接続するための 10Base-T用ケーブルの種類です。

た

ダウンロード

遠隔地にある装置からネットワークを使用し、データを自分側に持ってきて、保存する作業をいいます。

チャンネル

無線LAN通信で使用できる周波数帯域を分割すると、別々の通信ができます。分割したそれぞれの周波数がチャンネルです。(全14チャンネル)

つづく

デフォルトゲートウェイ
内部ネットワークから外部のパソコンへアクセスするために使用する窓口となるルーターなどの機器を意味します。送信先のIPアドレスに特定のゲートウェイを指定していない場合に、デフォルトゲートウェイにデータが送信されます。

ドメイン
インターネットやLANなどのネットワークで、サーバーを中心としたネットワークを構成するまとまりを表します。

動的グローバルIPアドレス
動的グローバルIPアドレスとは、DHCPを使って動的に割り振られたグローバルIPアドレスを意味します。

な

認証方式
本機では、無線LAN暗号化設定時の認証方式として Shared Key方式、Open System方式に対応しています。

ネットマスク
「サブネットマスク」を参照。

ネットワーク
情報交換のためにパソコンなどの各種装置、機器などがケーブルや公衆回線、無線などを介して接続されていることです。

は

半二重
ひとつの通信チャンネルを使用して、送信と受信を切り替えながら通信する方式のことです。「ハーフデュプレックス」ともいいます。

ピアツーピア接続
パソコン同士がLANやWANを介して互いに対等な関係で行う通信です。サーバー·クライアントシステムのように機能を分化せず、ネットワーク上のファイルやプリンターなどの機器を共有できます。

ファイアウォール
組織内のネットワークに対する外部からの侵入を防ぐシステムやコンピューターを意味します。不正なアクセスを遮断して、データやプログラムの盗聴、改ざんなどを防ぐ機能を持っています。

つづく

ファームウェア

本機を動作させるプログラムです。本機ではフラッシュメモリの中に格納されており、パソコンからプログラムを書き換えることができます。

プライベートIPアドレス

ネットワークに接続された機器に一意に割り振られるIPアドレスです。ネットワーク内で自由に割り振ることができますが、そのままではインターネットを通じて通信できません。プライベートIPアドレスしか持たない機器がインターネットで通信を行うには、グローバルIPアドレスを割り振られた機器にNATやIPマスカレードなどの手段によって中継する必要があります。プライベートIPアドレスは、下の表のようにクラスA 、クラスB、クラスC の3段階に分かれています。LAN (ローカルエリアネットワーク) の規模に応じてクラスを選び、そのクラスのIPアドレスの範囲の中でIPアドレスを設定してください。

クラス	サブネットマスク	プライベートIPアドレス（この範囲のアドレスは組織内で自由に設定できる）
クラスA	255. 0. 0. 0	10. 0. 0. 1 ～ 10. 255. 255. 254
クラスB	255. 255. 0. 0	172. 16. 0. 1 ～ 172. 31. 255. 254
クラスC	255. 255. 255. 0	192. 168. 0. 1 ～ 192. 168. 255. 254

フレームレート

表示や動画の再生において、1秒間に何回画面を書き換えることができるかを表す指標です。

プロキシサーバー

組織内のネットワークとインターネットとの境界で、内部ネットワークの「代理(プロキシ)」として、インターネットとの接続を行うコンピューターやソフトウェアを意味します。内部ネットワークからの特定接続の許可や、外部ネットワークからの不正なアクセスの遮断を行います。回線の負荷を軽減するために、読み込んだファイルを一定時間保存しておくキャッシュ機能を持つプロキシサーバーもあります。

つづく

用語解説

ポート番号

TCPやUDPで、サービス（アプリケーションの種類）を区別するために使われる番号。例えば、EメールのSMTPは25、HTTPは80が一般的に用いられます。

ホワイトバランス

被写体の白色部分を基準にして、全体の色調を合わせる機能を意味します。白色を再現できれば、撮影する場所の光の種類によって自然な色合いを再現できます。

ま

無線LAN

配線を必要としないLAN (ローカルエリアネットワーク) のことです。
同一建物内や敷地内など、比較的狭い範囲で電波や赤外線、レーザーなどを使用してネットワークを構築します。

ら

ルーター

ネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継する機器。ネットワーク機器のIPアドレスを見て、どの経路を通じて転送すべきか判断する経路選択機能を持ちます。

使用できる半角文字について

<table>
<tr><th colspan="3">半角英数字</th></tr>
<tr><td>スペース</td><td>@</td><td>`</td></tr>
<tr><td>!</td><td>A</td><td>a</td></tr>
<tr><td>"</td><td>B</td><td>b</td></tr>
<tr><td>#</td><td>C</td><td>c</td></tr>
<tr><td>$</td><td>D</td><td>d</td></tr>
<tr><td>%</td><td>E</td><td>e</td></tr>
<tr><td>&</td><td>F</td><td>f</td></tr>
<tr><td>'</td><td>G</td><td>g</td></tr>
<tr><td>(</td><td>H</td><td>h</td></tr>
<tr><td>)</td><td>I</td><td>i</td></tr>
<tr><td>*</td><td>J</td><td>j</td></tr>
<tr><td>+</td><td>K</td><td>k</td></tr>
<tr><td>,</td><td>L</td><td>l</td></tr>
<tr><td>-</td><td>M</td><td>m</td></tr>
<tr><td>.</td><td>N</td><td>n</td></tr>
<tr><td>/</td><td>O</td><td>o</td></tr>
<tr><td>0</td><td>P</td><td>p</td></tr>
<tr><td>1</td><td>Q</td><td>q</td></tr>
<tr><td>2</td><td>R</td><td>r</td></tr>
<tr><td>3</td><td>S</td><td>s</td></tr>
<tr><td>4</td><td>T</td><td>t</td></tr>
<tr><td>5</td><td>U</td><td>u</td></tr>
<tr><td>6</td><td>V</td><td>v</td></tr>
<tr><td>7</td><td>W</td><td>w</td></tr>
<tr><td>8</td><td>X</td><td>x</td></tr>
<tr><td>9</td><td>Y</td><td>y</td></tr>
<tr><td>:</td><td>Z</td><td>z</td></tr>
<tr><td>;</td><td>[</td><td>{</td></tr>
<tr><td><</td><td>¥</td><td>|</td></tr>
<tr><td>=</td><td>]</td><td>}</td></tr>
<tr><td>></td><td>^</td><td>~</td></tr>
<tr><td>?</td><td>_</td><td></td></tr>
</table>

つづく

使用できる半角文字について

ISO-8859-1		
¡	À	à
¢	Á	á
£	Â	â
¤	Ã	ã
¥	Ä	ä
¦	Å	å
§	Æ	æ
¨	Ç	ç
©	È	è
ª	É	é
«	Ê	ê
¬	Ë	ë
-	Ì	ì
®	Í	í
¯	Î	î
°	Ï	ï
±	Ð	ð
²	Ñ	ñ
³	Ò	ò
´	Ó	ó
µ	Ô	ô
¶	Õ	õ
·	Ö	ö
¸¹	×	÷
º	Ø	ø
»	Ù	ù
¼	Ú	ú
½	Û	û
¾	Ü	ü
¿	Ý	ý
	Þ	þ
	ß	ÿ

仕様

ネットワークカメラ

項　目	仕　様
パン・チルト角度	パン：－ 60°～＋ 60°、チルト：0°～－ 45°
撮像素子	1/3インチ　32万画素　CMOSセンサー
対応照度	10 lx～10,000 lx
ホワイトバランス	オート / マニュアル / ホールド
調整可能部分	明るさ
焦点	固定焦点
フォーカス範囲	1m ～ ∞
レンズ　F No.	F1.8
水平画角	45°
露光制御	オート

その他の仕様

項　目	仕　様
画像圧縮方式	JPEG (3 レベル)
画像解像度 (ドット)	640×480、320×240（工場出荷値)、160×120
一時保存画像※1	時刻表示つきで約 560 枚（320×240）画質標準
表示サイズ	1倍 または 1.5倍（ただし、解像度は同じ）
フレームレート※2	● 電源周波数50Hzの場合 最大 6枚 / 秒（640×480） 最大 12枚 / 秒（320×240、160×120） ● 電源周波数60Hzの場合 最大 7.5枚 / 秒（640×480） 最大 15枚 / 秒（320×240、160×120）
サポートプロトコル	TCP, UDP, IP, HTTP, SMTP, DHCP, DNS, ARP, ICMP,POP3
画像転送条件	タイマー設定：曜日 / 時 / 分 / 秒
画像転送方法	SMTP

※1 一時保存画像の枚数は、被写体により変わります。
※2 フレームレートは、被写体、画質、ネットワーク環境やパソコンの性能で変わります。

つづく

仕様

その他の仕様

項　目	仕　様
インターフェース	10 Base-Tイーサネット×1ポート コネクター形状：8ピンモジュラー（RJ-45）
インジケーター	電源表示用 (ネットワークのリンクと動作表示用)
外形寸法 (高さ、幅、奥行き)	約 116 mm × 約 116 mm × 約 84 mm（本体のみ、突起部含まず）
質量	約 530 g（本体のみ）
電源	専用ACアダプター　(品番 PQLV12JPY) 入力：　AC 100V、50/60Hz 出力：　DC 12V、814mA 消費電力：　待機状態　約6W （カメラ本体接続時）　最大（パンスキャン時）約7.5W
温度	動作時：5℃ ～ +40℃　保存時：0℃ ～ +50℃
湿度	動作時：20%～80%（ただし、結露なきこと） 保存時：20%～90%（ただし、結露なきこと）

無線LAN仕様

項　目	仕　様
伝送方式	DS-SS方式、半二重
データ転送速度	11/5.5/2/1Mbps　自動速度切替機能
周波数範囲	2412～2484MHz（中心周波数）
チャンネル数	14CH
アクセス方式	CSMA/CA+ACK方式
通信モード	インフラストラクチャモード、アドホックモード
アンテナ	外付けアンテナと内部パターンアンテナのダイバーシティ構成
セキュリティ	WEP 64/128 bit、SSID

さくいん

英　字

ページ

CLEAR SETTING ボタン..................73
Motion JPEG....................................87
OS...3
SSID..40

あ

アドホック..37
明るさ.......................................20、50
暗号化 (WEP).....................................37
一時保存開始......................................22
一時保存画像..............................20、22
一般ユーザーの設定............................47
インジケーター....................................66
インターフェース..................................3
インフラストラクチャ.........................37
ウェブブラウザ......................................3
お手入れ..79

か

解像度..20
画質...20、61
画像転送..56
画像表示....................................15、61
カメラ..50
管理者..44
禁止表示..20
クリック＆センタリング機能.......2、19
工場出荷値...............71、73、74～78

さ

ページ

再起動..67
再生..22
終端表示..20
シングル画面.....................15、16、17
ステータス..67
静止画像....................................16、61
静止画像の保存方法............................29
セキュリティ管理...............................44
接続状態表示......................................40
・BSSID..40
・接続チャンネル...............................40
・通信速度..40
・通信状態..41
・電波状態..41
設定画面....................................15、31
操作バー....................................17、20

た

対応パソコンの仕様...............................3
・OS...3
・プロトコル..3
・インターフェース...............................3
・ウェブブラウザ...................................3
タイマー転送......................................56
チルトスキャン...................................20
チルト範囲......................21、50、53
電源周波数..50
動画像..16
時計とカメラ名...................................42

つづく

さくいん

な

ページ
認証画面......45、46
認証設定......44
ネットワーク......33

は

バージョンアップ......68
パンスキャン......20
パン／チルト......20、21、24、50、52、53
パン範囲......21、50、53
表示言語......16、61
表示サイズ......20
ファームウェアの入手方法......68
プリセット機能......20、25、50
プロトコル......3
ヘルプ画面......15、20、32
ホームポジション......24
ホワイトバランス......50

ま

マルチカメラ機能......28
マルチ画面......15、16、20、28、64
無線LAN......37
メニュー画面......15、16、20、33

や

用語解説......86～93

ら

レンズ......79

■ 本機は、外国為替及び外国貿易法に定める規制対象貨物（又は技術）に該当します。本機を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

This product is a Restricted Product (or contains a Restricted Technology) subject to the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. In case that it is exported or brought out from Japan, you are required to take the necessary procedures, such as obtaining an export license from the Japanese government, in accordance with the Law.

■ 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

■ ホームネットワークカメラのMACアドレスと製造番号 (Serial No.) を本機背面のラベルを見て必ず記入してください。(アフターサービス時に必要となります。)

MACアドレス	
製造番号 (Serial No.)	

愛情点検	長年ご使用のホームネットワークカメラの点検を!		
	こんな症状はありませんか?	● ACアダプターの電源コードが傷んでいる。 ● こげくさい臭いや異常な音がする。 ● 内部に水や異物が入った。 ● その他の異常や故障がある。	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず**販売店に点検を**依頼してください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	BB-NWC150
販売店名	☎（　　）　—		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　—		

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ブロードバンド＆ソリューション事業センター

〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

© Panasonic Communications Co., Ltd. 2003

PSQX3014ZA KK0603RM0